

第 22 回 肝炎対策協議会 次 第

1 開 会

2 あいさつ

3 議 事

(1) 協議事項

- ・ 肝疾患専門医療機関・協力医療機関の選定について

(2) 報告事項

- ・ 兵庫県の肝疾患対策について
- ・ 肝炎友の会からの報告

4 閉 会

【配布資料】

- | | |
|------------------------------------|------------|
| 1 肝疾患専門医療機関・協力医療機関の選定について | ・・・ 資料 1 |
| 2 兵庫県の肝疾患対策について | ・・・ 資料 2 |
| 3 肝炎友の会報告資料 | ・・・ 資料 3 |
| 4 肝炎対策事業の実施状況について | ・・・ 参考資料 1 |
| 5 肝炎ウイルス検査の実施状況・身体障害者手帳交付状況について | ・・・ 参考資料 2 |
| 6 肝炎医療コーディネーター養成状況について | ・・・ 参考資料 3 |
| 7 診断書を記載する医師の登録状況・肝疾患医療従事者研修会の開催実績 | ・・・ 参考資料 4 |
| 8 肝疾患相談センター相談実績 | ・・・ 参考資料 5 |
| 9 市町における肝炎ウイルス検査と陽性者へのフォローアップ取組状況 | ・・・ 参考資料 6 |
| 10 肝炎対策協議会開催要綱・傍聴要綱 | ・・・ 参考資料 7 |

第 22 回 肝炎対策協議会 出席者名簿

1 委 員 (敬称略)

区 分	氏 名	役 職 等	出欠	参加方法
肝炎に関する 専門医 (学識経験者)	飯島 尋子	兵庫医科大学 消化器内科学 (肝・胆・膵内科) 特別招聘教授	出	現地
	猪熊 哲朗	神戸市立医療センター中央市民病院 副院長兼消化器内科部長	欠	—
	上田 佳秀	加古川中央市民病院 消化器内科 科部長 神戸大学 客員教授	出	WEB
	奥野 忠雄	奥野消化器内科クリニック 理事長・院長	出	WEB
	多田 俊史	神戸大学 大学院 医学研究科 内科学講座 消化器内科学分野 准教授	出	現地
	萩原 秀紀	関西労災病院副院長 消化器内科部長 医療連携総合センター長	出	WEB
	尹 聖哲	加古川総合保健センター 診療所副所長兼 特任研究指導員 県立加古川医療センター肝疾患センター顧問	出	現地
患 者 会	山本 宗男	肝炎友の会 兵庫支部 会長	出	現地
関係団体	福田 能啓	兵庫県医師会 理事	出	WEB
	日高 康裕	兵庫県歯科医師会 理事	出	現地
	金 啓二	兵庫県薬剤師会 副会長	出	WEB
	山中 若樹 (西島 規浩)	兵庫県民間病院協会代表医療法人明和病院 理事長 (明和病院 内科部長)	欠 (代理出席)	— WEB
	佐藤 裕美 (村山 紘加)	全国健康保険協会兵庫支部 専門職保健師 (全国健康保険協会兵庫支部 保健グループ)	欠 (代理出席)	— WEB
	濱本 カナコ	兵庫県看護協会 第二副会長	出	WEB
関係行政機関	池田 敦子	神戸市健康局保健所保健課長	出	WEB

新選定基準による肝疾患専門医療機関・協力医療機関の選定について

1 新たに協力医療機関の申請があった医療機関

圏域	区分	医療機関名
阪神北	協力	自衛隊阪神病院

2 専門医療機関から協力医療機関へ移行する医療機関

圏域	区分	医療機関名
阪神南	協力	瀬戸内科医院
中播磨	協力	マサキ・さくらい診療所
		奥新クリニック

3 協力医療機関から専門医療機関へ移行する医療機関

圏域	区分	医療機関名
阪神北	専門	本田医院
西播磨	専門	山中医院

4 辞退の届出があった医療機関

圏域	区分	医療機関名	辞退理由
神戸	協力	たかはしクリニック	体制確保が難しいため
阪神南	協力	富永医院	体制確保が難しいため
東播磨	協力	高砂市民病院	体制確保が難しいため

R7 肝疾患専門医療機関・協力医療機関の新規選定案

圏域	専門医療機関	協力医療機関
神戸	神戸大学医学部附属病院 神戸市立医療センター中央市民病院 神戸労災病院 神鋼記念病院 甲南医療センター 川崎病院 神戸朝日病院 神戸市立医療センター西市民病院 神戸医療センター 新須磨病院 神戸中央病院 済生会兵庫県病院 西神戸医療センター	神戸赤十字病院 六甲アイランド甲南病院 東神戸病院 六甲病院 神戸海星病院 神戸百年記念病院 野村海浜病院 神戸アドベンチスト病院 神戸掖済会病院 近藤内科医院 河原医院
阪神南	関西労災病院 県立尼崎総合医療センター 兵庫医科大学病院 県立西宮病院 明和病院 西宮市立中央病院 笹生病院 市立芦屋病院 大岡クリニック 大岡内科医院	尼崎医療生協病院 藤川医院 瀬戸内科医院
阪神北	市立伊丹病院 近畿中央病院 宝塚市立病院 三田市民病院 兵庫中央病院 澤田肝臓・消化器内科クリニック 本田医院	川西市立総合医療センター 自衛隊阪神病院
東播磨	県立がんセンター 明石市立市民病院 県立加古川医療センター 加古川中央市民病院 後藤医院 山本内科	
北播磨	市立西脇病院 市立加西病院 北播磨総合医療センター	三木山陽病院
中播磨	姫路赤十字病院 網島会厚生病院 県立はりま姫路総合医療センター 姫路聖マリア病院	姫路医療センター すがの内科クリニック マサキ・さくらい診療所 奥新クリニック
西播磨	赤穂市民病院 I H I 播磨病院 山中医院	赤穂中央病院 公立宍粟総合病院
但馬	公立豊岡病院	公立八鹿病院
丹波	兵庫医科大学ささやま医療センター 県立丹波医療センター	
淡路	県立淡路医療センター	

専門医療機関数：50

協力医療機関数：24

兵庫県の肝疾患対策について

兵庫県保健医療部疾病対策課

令和7年度 兵庫県における肝疾患対策の取組内容①

肝疾患診療体制の整備等

1 肝疾患診療連携拠点病院、肝疾患専門・協力医療機関の整備

兵庫医科大学病院と神戸大学病院が「拠点病院」として肝疾患医療の中核的役割を担うとともに、専門的な肝疾患医療等を行う「肝疾患専門医療機関・協力医療機関」を整備

2 肝炎対策協議会の開催

肝疾患診療連携体制の整備や肝炎対策等を協議する「肝炎対策協議会」を開催

3 肝疾患診療連携拠点病院等連絡協議会の開催

院内で肝疾患患者の拾い上げに取り組んだ内容や結果等を専門・協力医療機関等で共有

肝炎ウイルス検査と重症化予防

1 肝炎ウイルス検査

(1) 県などの肝炎ウイルス検査の実施

県及び保健所設置市で肝炎ウイルス検査を無料実施。陽性者のフォローアップも実施

(2) 市町の肝炎ウイルス検診の実施

市町健康増進事業での肝炎ウイルス検診を無料実施。陽性者のフォローアップも実施

2 重症化予防（定期検査費用、初回精密検査費用の助成）

肝炎ウイルス陽性者を早期に発見するため、年2回を限度に定期検査費用を助成するとともに、肝炎ウイルス陽性者を早期治療につなげるため、年1回精密検査費用を助成

肝炎医療費助成等

1 肝炎医療費助成

B型ウイルス性肝炎に対する核酸アナログ製剤治療等、C型ウイルス性肝炎の根治を目的としたインターフェロンフリー治療等への医療費助成を実施

2 肝がん・重度肝硬変治療費用の助成

B型・C型の肝炎ウイルスが原因の肝がん・重度肝硬変にかかる入院・通院医療費を助成

令和7年度 兵庫県における肝疾患対策の取組内容②

人材育成

1 肝炎医療コーディネーターの養成（養成研修2回、スキルアップ研修2回）

市民や患者等への啓発・情報提供、相談支援・助言、専門医とかかりつけ医の橋渡しの役割を担う肝炎医療コーディネーターを養成する研修会（養成・スキルアップ）を開催

2 肝疾患医療従事者向け研修会の開催（年4回）

肝炎医療費受給者証申請にかかる診断書を記載する医師向けの研修会を開催

患者等支援

1 医療安全セミナーの開催

肝炎拾い上げの各地域（医療機関）での取組や検査結果告知漏れ等の医療安全対策の紹介（医療安全・感染対策部署の参加を促進）

2 健康サポート手帳の作成

肝炎医療に関することや日常生活の注意点等をまとめた健康サポート手帳を作成

3 肝疾患相談センターの運営

拠点病院に整備されている肝疾患相談センターで、患者や家族等からの相談に対応

調査・普及啓発

1 肝疾患に関する市民公開講座の開催

肝疾患に関する治療の現状や正しい知識の啓発等を実施

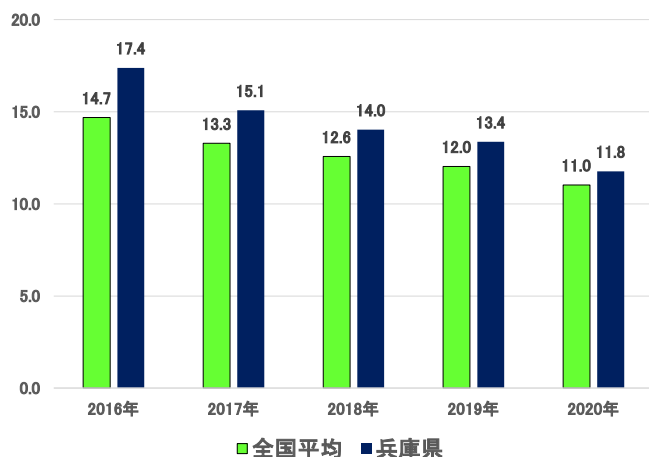
2 肝炎ウイルス検査受検促進キャンペーンの実施（肝臓週間を中心に実施）

- 街頭啓発キャンペーン

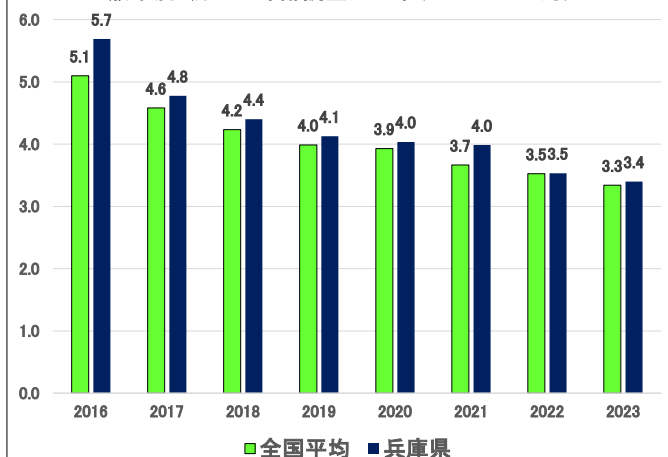
肝がん年齢調整罹患率、死亡率の状況

肝がん年齢調整罹患率及び75歳未満の肝がん年齢調整死亡率ともに減少傾向であり、罹患率、死亡率ともに本県と全国平均の差は縮小傾向にある。

肝がん年齢調整罹患率の状況（人口10万人対）

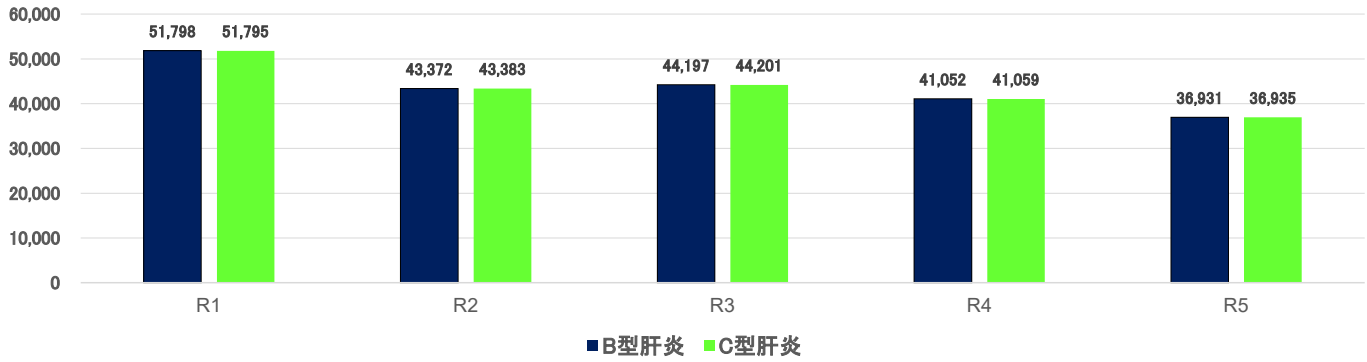


75歳未満 肝がん年齢調整死亡率（人口10万人対）

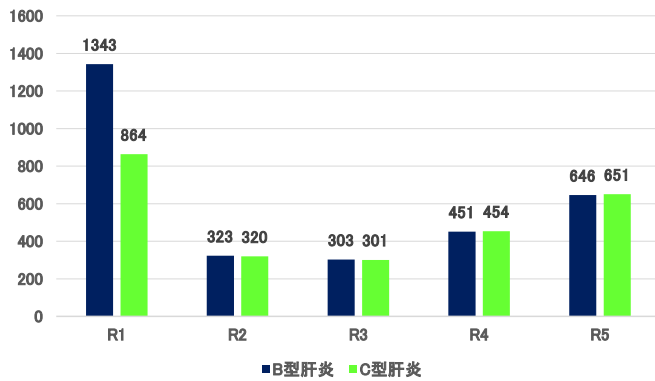


肝炎ウイルス検査の実施状況（市町健康増進事業・保健所・医療機関）

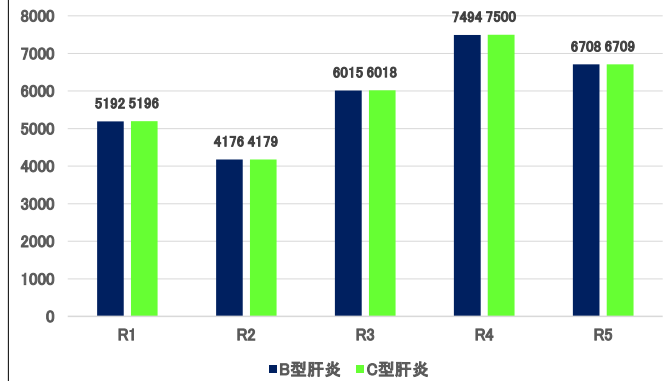
市町肝炎ウイルス検査（健康増進事業）実施状況



保健所肝炎ウイルス検査実施状況



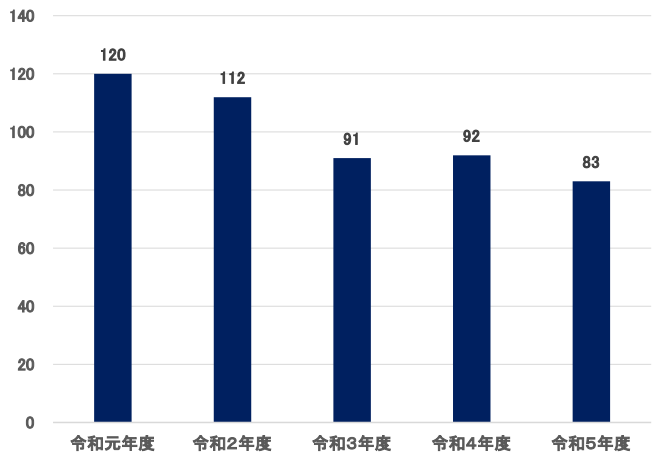
医療機関肝炎ウイルス検査実施状況



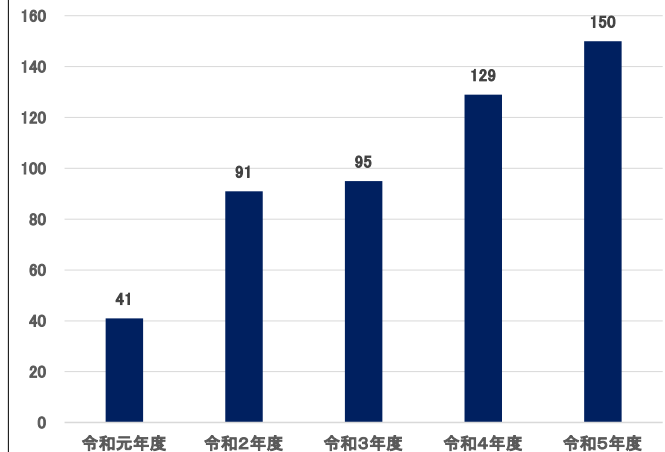
肝炎ウイルス検査で要精検と判定された者のフォローアップの状況

肝炎ウイルス検査の精密検査助成実績は減少傾向となっているが、定期検査助成実績は増加傾向になっている。

肝炎ウイルス検査初回精密検査助成実績

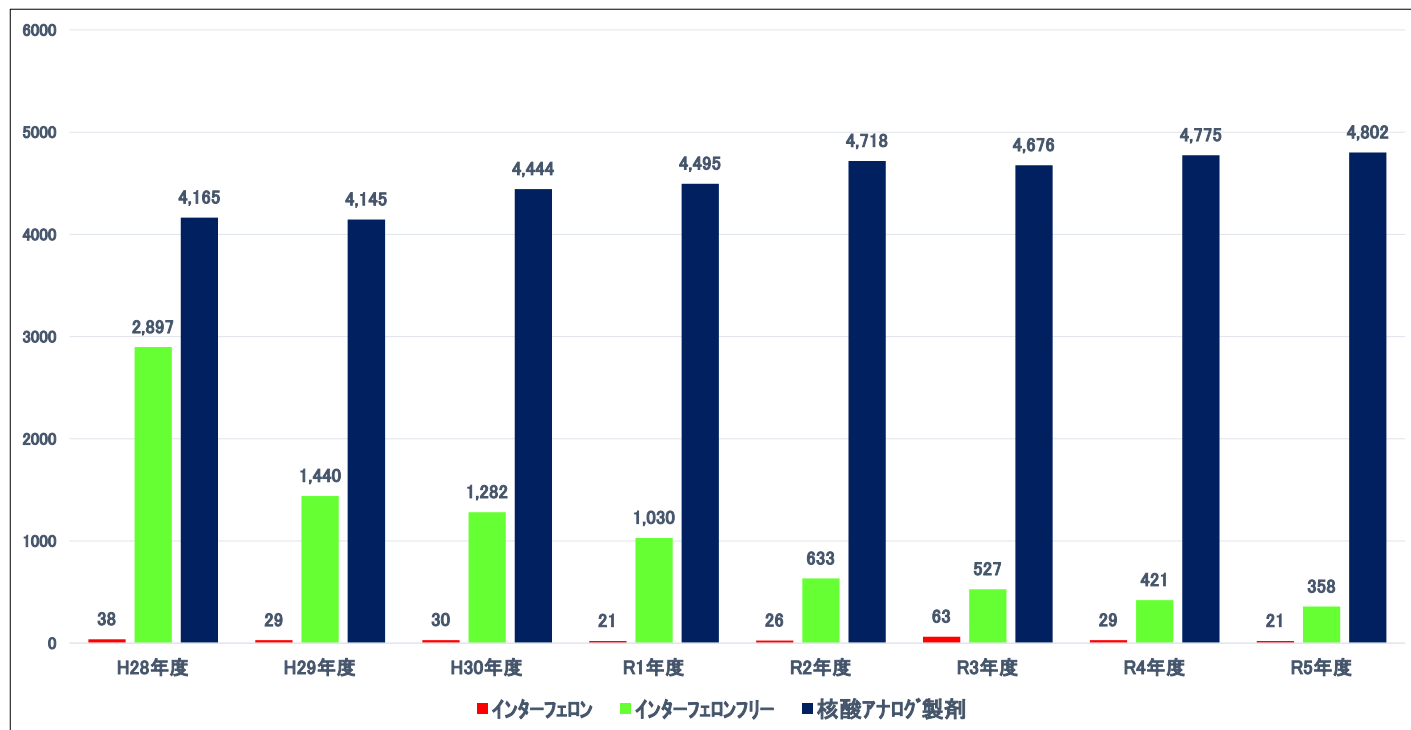


肝炎ウイルス検査定期検査助成実績



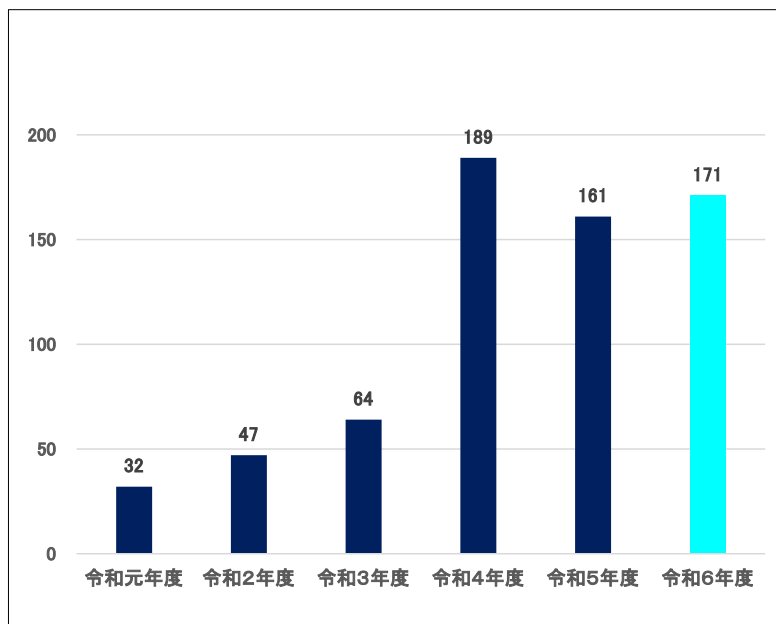
肝炎治療特別促進事業の実施状況

B型ウイルス性肝炎に対する核酸アナログ製剤治療の新規認定・更新件数が微増傾向にある一方、C型ウイルス性肝炎の根治を目的としたインターフェロンフリー治療への新規認定・再治療の件数は減少傾向にある。



肝がん・重度肝硬変研究促進事業助成実績

事業開始後の助成実績は増加傾向にあったが、令和5年度の助成実績は前年度に比べて減少している。一方、令和6年度は、助成要件が緩和（過去24か月で高額療養費限度額を超えた2か月目から助成対象）されたことから、助成実績は増加の方向。

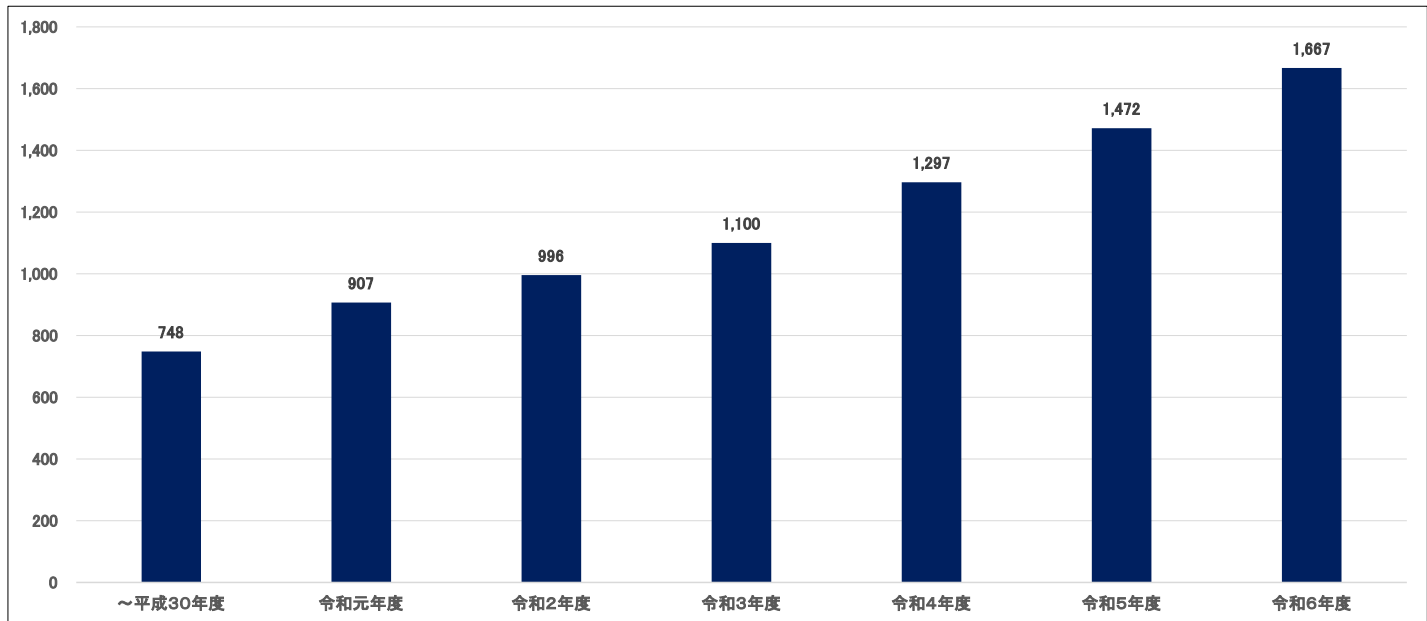


年度	件数	助成費用(円)
元年度	32	1,178,400
2年度	47	1,266,400
3年度	64	1,946,130
4年度	189	4,775,108
5年度	161	4,179,870
6年度※	171	4,590,912

※令和6年度はR7.1末現在

肝炎医療コーディネーター養成数※

肝炎に関する情報の説明、肝炎ウイルス検査後のフォローアップや受診勧奨などの支援を行う肝炎医療コーディネーターを養成している。令和6年度から、コーディネーターの資質向上を図るため、更新制度を導入。（有効期限は5年間）



※養成研修を受講した者の累積数（スキルアップ研修は除く、複数回受講は1名としてカウントしている）

令和6年度肝炎医療コーディネーター養成研修の実施状況

令和6年度実施（スキルアップ研修2回目は未実施）肝炎医療コーディネーター研修の参加職種は、看護師、保健師、臨床検査技師等の参加が多い。また、市町別では、神戸市、西宮市など都市部での参加が多い一方、参加者がいない市町が9市町あった。

○ 令和6年度 肝炎医療コーディネーター研修職種別認定状況

職種	養成研修		スキルアップ研修	計
	第1回	第2回	第1回	
医師	9	4	1	14
看護師	42	22	20	84
保健師	18	5	20	43
薬剤師	9	1	7	17
歯科医師	0	0	0	0
歯科衛生士	0	0	0	0
臨床検査技術部	23	6	8	37
医療ソーシャルワーカー	3	5	6	14
栄養士	10	2	4	16
介護福祉士・福祉関係者	1	0	0	1
医療機関職員	29	16	6	51
行政機関職員（保健師を除く）	1	2	3	6
患者会	12	9	16	37
B型肝炎原告団	2	2	2	6
その他	20	11	5	36
計	179	85	98	362

○ 令和6年度 肝炎医療コーディネーター研修住所別認定状況

職種	養成研修		スキルアップ研修	計
	第1回	第2回	第1回	
神戸市	60	32	18	110
姫路市	15	5	5	25
尼崎市	7	5	2	14
明石市	3	2	1	6
西宮市	22	5	8	35
洲本市	5	2	6	13
芦屋市	0	2	0	2
伊丹市	0	2	5	7
相生市	2	0	3	5
豊岡市	1	0	1	2
加古川市	16	3	10	29
赤穂市	3	0	2	5
西脇市	0	3	0	3
宝塚市	4	1	6	11
三木市	0	0	3	3
高砂市	1	1	2	4
川西市	5	0	4	9
小野市	1	1	0	2
三田市	3	3	5	11
加西市	1	0	0	1
養父市	1	1	1	3
丹波市	3	1	0	4
南あわじ市	0	1	0	1
淡路市	0	0	2	2
宍粟市	4	0	0	4
たつの市	2	1	2	5
多可町	0	1	0	1
稲美町	0	0	1	1
播磨町	1	0	0	1
福崎町	0	1	0	1
太子町	1	0	1	2
上郡町	1	1	0	2
その他（兵庫県外）	17	11	10	38
計	179	85	98	362

※丹波篠山市、朝来市、加東市、猪名川町、市川町、神河町、佐用町、香美町、新温泉町は参加者なし

第22回兵庫県肝炎対策協議会

令和7年3月13日

第34回 肝炎対策推進協議会(厚労省)
令和7年3月7日資料

1. 出席者

座長 委員(兵庫県)	竹原徹郎 山下輝夫 山崎喜彦 木下真純	日本肝臓学会 (関西労災病院 院長) 兵庫県保健医療部長 日肝協 肝炎友の会兵庫所属 日肝協 肝炎友の会兵庫所属
---------------	------------------------------	---
2. 肝がん75歳年齢調整死亡率(人口10万)

全国平均	3.3
兵庫県	3.4 (全国 23位)
3. 7年度予算額

162億円 (6年度予算額 168億円)	医療費:-4億円、研究費:-2億円
----------------------	-------------------
4. 検診率(令和5年度)

全国6位(対20歳人口比)	(健康増進法+特定感染症法の検診数)
---------------	--------------------
5. 重症化予防事業(令和5年度)

初回精密検査数	83件 (全国 1位)
定期検診数	146件(全国 6位)
6. 肝がん・重度肝硬変の治療研究事業(令和6年4月~11月:2975件)
(令和6年4月から制度が2回目の改定です)
件数 156件(全国4位)
- 参考

全国件数	令和5年度月当たり	令和6年度月当たり
(実績)	380件	400件±20件
(厚労省見込数)	7600件	7000件

件数が上がらない要因
厚労省 : 周知が十分でない ⇒普及啓発方法(別紙添付)

患者会 : ○ 指定医療機関で患者に説明する体制が出来ているのでしょうか。
⇒指定医療機関にアンケート希望

○ 下記制度の改定

 - ・世帯年収370万円までが対象(自己負担額:1万円)
⇒年収制限撤廃。但し年収額に応じて自己負担額を2万円・3万円に上げる
 - ・過去2年間に2回目から
⇒2回目から
 - ・高額療養費を越える⇒アップがされる予定で益々対象にならない。
⇒制限を止める
7. 肝炎医療コーディネーター(令和5年度)
養成数 1472人 (全国6番目)

肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業に係る普及啓発・利用促進の強化 (令和6年～)

目的・概要

肝疾患連携拠点病院等において、肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業に関する様々な取組を実施するとともに、その成果等を広く横展開することで、制度の更なる普及啓発・利用促進を図り、医療機関・患者のフォローを強化する。

実施方法

肝炎情報センター戦略的強化事業の中に、肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業の普及啓発、利用促進に係る事業を追加する。

取組（例）

・普及啓発資材の作成

院内連携や患者支援に関する動画、マニュアル等の作成。

薬局側の目線からみたマニュアルやQ & A等の作成。

・研修会等の実施

院内の連携強化に係る研修会等の実施。

肝疾患診療連携拠点病院以外の指定医療機関スタッフや薬局スタッフを対象とした研修会等の実施。

・院内連携体制の強化

院内の関係部署と連携を図り、対象患者を漏れなく抽出し、申請までのフォローを行うとともに、必要に応じて、都道府県や薬局とも連携し、患者をフォローするための体制を強化。

75歳年齢調整死亡率

部位別がん死亡率順位の推移(兵庫県) がん情報サービスより

(順位: 少ないほど良い: 47都道府県)

	1995	2000	2005	2010	2015	2018	2020	2021	2022	2023	2023評価	2022評価
全部位	43	42	39	35	24	18	25	25	16	16	優	優
食道	27	36	41	34	30	35	30	29	27	35	不可	良
胃	38	36	27	27	21	32	37	27	15	23	良	優
結腸	30	20	21	24	31	10	24	17	13	8	秀	優
直腸	33	36	35	8	19	12	11	25	26	17	優	良
肝臓・胆管	43	42	38	34	28	25	28	29	25	21	良	良
胆嚢・胆道	4	13	27	19	20	17	14	13	12	11	優	優
すい臓	20	35	34	17	39	24	31	14	17	15	優	優
肺・気管支	44	39	40	42	28	18	29	35	17	21	良	優
乳房	24	26	19	11	19	9	22	20	15	13	優	優
子宮	36	24	29	11	11	19	13	21	21	20	良	良
卵巣	31	36	17	15	37	29	19	9	13	18	優	優
前立腺	19	5	32	24	17	11	22	35	37	8	秀	不可
膀胱	43	15	12	14	22	42	23	23	35	32	不可	不可
悪性リンパ腫	23	33	27	27	28	33	22	15	7	27	良	秀
白血病	31	26	32	34	8	18	26	16	21	32	不可	良
大腸	34	28	25	14	30	9	12	19	14	12	優	優

1995年の43位から2023年16位の躍進は、肝臓と肺の改善効果が大きい。
順位は昨年に引き続き16位。 食道と膀胱の改善が必要。

参考 近隣都道府県の死亡率順位 (順位: 少ないほど良い: 47都道府県)

	近畿						参考	
全部位	滋賀県	京都府	三重県	奈良県	和歌山県	大阪府	岡山県	東京都
2021	2	5	6	7	31	39	11	14
2022	2	19	5	6	39	33	4	18
2023	2	11	9	3	35	38	10	18

長野県は1995年から2023年まで1回2位があるが、その他は全て1位。その1回は滋賀県。
最下位は1995年から2003年まで大阪府、それ以降は青森県。

部位別検診率順位の推移 がん情報サービスよ（順位：少ないほど良い：47都道府県）

兵庫県 国民生活基礎調査による都道府県別がん検診受診率データ

	2007	2010	2013	2016	2019	2022	評価
胃	43	43	44	43	46	43	不可
大腸	41	39	39	36	37	40	不可
肺	41	42	42	41	43	40	不可
乳房	47	47	45	40	42	38	不可
子宮	46	?	28	45	46	38	不可

兵庫県	2007	2010	2013	2016	2019	2022	2023
肝炎ウイルス				6	9	5	6

厚労省肝炎対策推進協議会資料より （2023年）

参考 東京都（検診率の順位）（順位：少ないほど良い：47都道府県）

	2007	2010	2013	2016	2019	2022	評価
胃	39	38	36	32	25	26	良
大腸	28	24	18	14	8	18	優
肺	40	40	37	36	29	18	優
乳房	32	23	23	6	8	6	秀
子宮	32	29	24	20	11	7	秀

市町別肝炎ウイルス検査の実施状況(令和5年度)

	B型肝炎ウイルス検診数					40歳人口			順位			個別勧奨	
	3年	4年	健康増	特定感染	5年計	3年	4年	5年	3年	4年	5年	健康増進課	注記
神戸市	12575	15232	8,772	5429	14,201	18374	17983	17881	25	12	12	40～50	コロナ資料に同封
姫路市	5069	3483	3,378	0	3378	6606	6303	6378	19	32	29	40～70	
尼崎市	5794	4964	3,251	248	3,499	5878	5503	5558	11	10	23	40～70	
明石市	1394	1382	1,377	89	1,466	3815	3893	3895	38	39	40	40～上限無し	40～65
西宮市	5800	4605	4,084	93	4,177	6293	5963	6122	13	18	20	40～65	別資料で～75
洲本市	604	439	545		545	440	404	389	4	6	3	40～70	
芦屋市	468	579	416		416	1107	1034	1087	36	34	39	40～70	
伊丹市	2561	3025	2,415		2,415	2,763	2530	2,499	12	3	8	40～75	
相生市	118	173	134		134	292	289	256	37	23	31	40～70	
豊岡市	657	621	426		426	874	825	809	22	16	30	40～65	
加古川市	1833	1609	1,632		1,632	3,274	3018	3,128	31	36	32	40～70	
赤穂市	281	254	252		252	522	493	488	32	35	33	40～70	
西脇市	573	355	291		291	441	436	415	6	11	19	40～70	
宝塚市	2163	2240	1,729		1,729	2865	2591	2652	21	13	21	40～65	
三木市	503	523	537		537	794	827	825	30	26	22	40～65	
高砂市	253	316	310		310	1087	1087	1010	41	41	41	40～70	
川西市	1481	1315	1,228		1,228	1839	1742	1742	17	17	18	40～65	
小野市	280	228	223		223	602	513	540	35	38	38	40～70	
三田市	320	942	877		877	1289	1203	1205	40	15	17	40～70	令和4年から個別勧奨
加西市	222	237	213		213	442	428	464	34	37	35	40～70	
丹波篠山市	382	338	352		352	461	443	419	16	14	11	40～65	
養父市	176	185	206		206	235	198	198	23	9	7	40～70	
丹波市	409	390	342		342	630	635	621	29	27	26	40～70	
南あわじ市	321	341	378		378	490	354	489	28	22	14	40～70	
朝来市	309	208	241		241	257	280	280	8	20	10	40～70	
淡路市	390	298	388		388	447	428	410	14	21	9	40～70	
中央市	246	200	195		195	369	374	357	27	31	27	40～70	
加東市	362	306	359		359	477	477	454	20	24	13	40～70	
たつの市	620	545	515		515	898	862	856	24	25	25	40～70	
猪名川町	447	382	316		316	276	299	277	2	1	5	40～60	別資料で上限無し
多可町	50	66	88		88	142	180	204	39	40	37	40～70	
稲美町	301	204	159		159	377	401	363	18	30	36	40～70	
播磨町	237	261	235		235	455	455	458	33	29	34	40～70	
市川町	174	154	182		182	119	129	129	3	4	1	40～上限無し	
福崎町	184	121	138		138	216	212	227	15	33	24	40～上限無し	40～70
神河町	170	106	111		111	127	97	92	5	5	4	40～75	
太子町	297	303	303		303	442	381	405	26	19	16	40～70	
上郡町	144	95	86		86	142	135	161	10	28	28	40～70	
佐用町	269	145	134		134	146	145	119	1	2	6	40～70	
香美町	179	159	110		110	160	141	145	9	7	15	40～70	
新温泉町	180	124	165		165	139	153	117	7	8	2	40～70	
兵庫県	48796	47453	37,093	5,859	42,952	66602	63844	64124	861	861	861		

- * 検診数は健康増進法+特定感染症法(政令市と中核都市)
- * 順位の低位が続いている市町は対策をお願いします。
明石市、高砂市、芦屋市、小野市、加西市、多可町
- * それに準ずる市町も対策をお願いします。
相生市、加古川市、赤穂市、稲美町、播磨町

提言 (肝臓病)

- 1 75歳年齢調整死亡率は大きく改善しました。医療と検診の両輪が上手く廻ったからと思います。
今後の更なる改善は次のことが必要です。
 - ①検診率の低い市町に一層検診率を上げていただく。⇒検診率の良い市町の方法を参考に進める。
改善対策を出していただき、経過をチェック下さい。
神戸市さんは、個別勧奨制度を70歳以上まで拡大をしていただく。
 - ②ウイルス性以外の肝がん患者発症の減少と早期発見に取り組む
 - ・ アルコール性、脂肪肝の患者増大を抑制する。
 - ・ ALT>30を定期検診に繋げる。(定期的画像診断)
 - ・ 講演会を含む啓発活動
 - ③職域の方々の検診対策を強化する。
 - ・ 検診の促進、陽性者は早期対応で問題無いの教育をする。
 - ・ ウイルス陽性者のフォロー (協会けんぽはしていない) ⇒他府県ではいかがですか。
 - ・ ALT>30を定期検診に繋げる。(定期的画像診断)
 - ・ 協会けんぽさん、組合健保の協力企業から、下記データをもらったらどうですか。
対象人数、検診数、陽性者数、受診者数(陽性者の内)
 - ④僻地対策
 - ・ アルコール性、脂肪肝の患者増大を抑制する。
 - ・ ALT>30を定期検診に繋げる。(定期的画像診断)
 - ・ 講演会を含む啓発活動
 - ・ 専門医の確保

お願い事項(肝炎対策協議会 7. 3. 13)

この会が終わったら、それで終わりにしないで下さい。

何を進めるかを、検討する場を持って欲しい。

1. 肝がん重度肝硬変の助成について

患者に説明する体制が出来ているか、アンケート調査をする。(指定医療機関)

2. ウイルス検診で問題市町

- ・ 改善対策をだしていただく
- ・ 神戸市に要請していただく(個別勧奨の拡大)

3. 死亡率の減少の為に

- ・ ALT>30 について定期的なチェックが必要を、医師会でチラシをつくり周知をする等
- ・ ALT>30 について、特定検診で警鐘を鳴らすなど対策をする
- ・ 企業・協会けんぽでの検診で、同様の PR を行う。

4. 職域(協会けんぽ、提携企業について)

- ・ 陽性になっても、医療は十分に対応できる環境になっている。
それを PR して検診を促進して下さい。また陽性者の受診をフォローして下さい。
- ・ 協会けんぽ・提携企業に呼び掛けて、対象者数、検診者数、陽性者数、フォロー数をだしてもらう。

5. 一層のウイルス検診のために

- ・ 陽性者が多い 70 歳以上への対応 ⇒ 個別勧奨で上限年齢無制限を進めて下さい。

肝炎友の会

以上

肝炎治療費助成の状況

【参考】 (人)

	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	計	R6年度(1月末現在)
インターフェロン	2,182	1,299	1,512	859	679	431	319	126	37	29	30	21	26	63	29	21	7,663	17
3剤併用療法	-	-	-	26	227	429	796	73	-	-	-	-	-	-	-	-	1,551	-
インターフェロンフリー	-	-	-	-	-	-	563	4,468	2,886	1,440	1,280	1,030	633	527	421	358	13,606	332
核酸アナログ製剤	-	-	1,922	2,402	2,654	3,022	3,342	3,646	3,934	4,113	4,304	4,518	4,710	4,667	4,774	4,802	52,810	3,747
計	2,182	1,299	3,434	3,287	3,560	3,882	5,020	8,313	6,857	5,582	5,614	5,569	5,369	5,257	5,224	5,181	75,630	4,096

※核酸アナログ製剤については各年度末時点での受給者数

(参考) 全国状況

(人)

	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	計
インターフェロン	44,731	26,594	28,797	17,721	20,542	17,758	17,411	2,239	488	269	282	190	179	173	120	84	177,578
3剤併用療法	-	-	-	1,550	6,890	8,515	11,072	798	16	-	-	-	-	-	-	-	28,841
インターフェロンフリー	-	-	-	-	-	-	19,883	89,012	49,372	31,507	24,931	19,226	13,981	11,780	9,221	7,904	276,817
核酸アナログ製剤	-	-	38,038	48,682	54,432	59,980	62,404	72,989	77,667	79,817	84,249	85,781	83,694	88,637	89,121	88,920	1,014,411
計	44,731	26,594	66,835	67,953	81,864	86,253	110,770	165,038	127,543	111,593	109,462	105,197	97,854	100,590	98,462	96,908	1,497,647

<疾病別> R5年度 申請数

区 分	インターフェロン		インターフェロンフリー		核酸アナログ製剤		全 体	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
慢性肝炎(B型)	21	100.0%	-	0%	4,170	86.8%	4,191	80.9%
慢性肝炎(C型)	-	0.0%	281	78%	-	0.0%	281	5.4%
代償性肝硬変(C型)	-	0.0%	64	18%	-	0.0%	64	1.2%
非代償性肝硬変(C型)	-	0.0%	13	4%	-	0.0%	13	0.3%
代償性肝硬変(B型)	-	0.0%	-	0%	566	11.8%	566	10.9%
非代償性肝硬変(B型)	-	0.0%	-	0%	66	1.4%	66	1.3%
合 計	21	100%	358	100%	4,802	100.0%	5,181	100.0%

<自己負担限度額区分別> R5年度 申請数

区 分	インターフェロン		インターフェロンフリー		核酸アナログ製剤		全 体	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
J(1万円)	17	81.0%	337	94.1%	3,935	81.9%	4,289	82.8%
K(2万円)	4	19.0%	21	5.9%	867	18.1%	892	17.2%
合 計	21	100%	358	100%	4,802	100%	5,181	100%

<年齢別> R5年度 申請数

インターフェロン							
	～20代	30代	40代	50代	60代	70代～	合 計
人 数	4	2	5	5	5	-	21
比 率	19.0%	9.5%	23.8%	23.8%	23.8%	0.0%	100%
インターフェロンフリー							
	～20代	30代	40代	50代	60代	70代～	合 計
人 数	7	11	30	66	81	163	358
比 率	2.0%	3.1%	8.4%	18.4%	22.6%	45.5%	100.0%
核酸アナログ製剤							
	～20代	30代	40代	50代	60代	70代～	合 計
人 数	20	88	533	1,376	1,156	1,629	4,802
比 率	0.4%	1.8%	11.1%	28.7%	24.1%	33.9%	100%
全 体							
	～20代	30代	40代	50代	60代	70代～	合 計
人 数	31	101	568	1,447	1,242	1,792	5,181
比 率	0.6%	1.9%	11.0%	27.9%	24.0%	34.6%	100.0%

<地域別> [インターフェロン] R5年度 申請数

保健所	計	保健所	計
神戸	5	西播磨	4
阪神南	1	龍野	4
尼崎市	-	赤穂	-
西宮市	1	中播磨	9
芦屋	-	姫路市	9
阪神北	1	中播磨	-
伊丹	1	但馬	-
宝塚	-	豊岡	-
東播磨	-	朝来	-
明石市	-	丹波	-
加古川	-	丹波	-
北播磨	-	淡路	1
加東	-	洲本	1
計		計	21

<地域別> [インターフェロンフリー] R5年度 申請数

保健所	計	保健所	計
神戸	98	西播磨	24
阪神南	55	龍野	19
尼崎市	34	赤穂	5
西宮市	19	中播磨	64
芦屋	2	姫路市	61
阪神北	44	中播磨	3
伊丹	30	但馬	5
宝塚	14	豊岡	4
東播磨	38	朝来	1
明石市	15	丹波	4
加古川	23	丹波	4
北播磨	15	淡路	11
加東	15	洲本	11
計		計	358

<地域別> [核酸アナログ製剤] R5年度 申請数

保健所	計	保健所	計
神戸	1,496	西播磨	245
阪神南	874	龍野	133
尼崎市	367	赤穂	112
西宮市	415	中播磨	400
芦屋	92	姫路市	371
阪神北	627	中播磨	29
伊丹	347	但馬	111
宝塚	280	豊岡	81
東播磨	660	朝来	30
明石市	339	丹波	71
加古川	321	丹波	71
北播磨	152	淡路	166
加東	152	洲本	166
計		計	4,802

R6がん・重度肝硬変治療研究促進事業の実施状況

【参加者証交付実績(令和7年1月31日時点)】

疾病名	令和2年度(件)	令和3年度(件)	令和4年度(件)	令和5年度(件)	令和6年度(件)
重度肝硬変	3	1	3	3	2
肝がん	6	34	33	39	59
肝がん・重度肝硬変併発	4	5	2	3	4
合計	13	40	38	45	65

【医療費支払い実績(令和7年1月31日時点)】

疾病名	令和2年度(件)	令和3年度(件)		令和4年度(件)		令和5年度(件)		令和6年度(件)	
	入院	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来
重度肝硬変	47	31	—	54	—	65	1	57	—
肝がん			28		126		91		112
肝がん・重度肝硬変併発			5		9		4		2
合計	47	31	33	54	135	65	96	57	114

【肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業指定医療機関数:106施設(令和7年1月31日時点)】

肝炎ウイルス検査の実施状況

1 市町検査（健康増進事業）

実施状況 別表のとおり

2 保健所無料検査（特定感染症検査等事業）実施状況

市町名	B型				C型			
	受診者数		陽性者数		受診者数		陽性者数	
	R4	R5	R4	R5	R4	R5	R4	R5
兵庫県	194	216	1	3	198	222	1	0
神戸市	0	0	0	0	0	0	0	0
姫路市	0	0	0	0	0	0	0	0
尼崎市	212	248	2	1	212	248	0	1
明石市	45	89	1	0	44	88	0	0
西宮市	0	93	0	0	0	93	0	0
計	451	646	4	4	454	651	1	1

3 医療機関無料検査（肝炎ウイルス検査事業）実施状況

市町名	B型				C型			
	受診者数		陽性者数		受診者数		陽性者数	
	R4	R5	R4	R5	R4	R5	R4	R5
兵庫県	1,355	1,271	3	1	1,361	1,272	0	0
神戸市	6,122	5,429	30	27	6,122	5,429	6	8
姫路市	4	1	0	0	4	1	0	0
尼崎市	1	3	0	0	1	3	0	0
明石市	0	0	0	0	0	0	0	0
西宮市	12	4	0	0	12	4	0	0
計	7,494	6,708	33	28	7,500	6,709	6	8

4 肝炎ウイルス陽性者初回精密検査費用助成事業 実施状況

R5年度実績(83件)

市町名 (健福名)	件数	内訳		市町名 (健福名)	件数	内訳	
		B型	C型			B型	C型
神戸市	28	23	5	相生市	2	2	0
姫路市	7	7	0	三木市	1	1	0
尼崎市	10	6	4	加古川市	2	1	1
明石市	7	5	2	高砂市	1	1	0
西宮市	9	8	1	丹波市	1	1	0
洲本市	1	1	0	淡路市	2	1	1
芦屋市	1	0	1	太子町	1	1	0
伊丹市	9	7	2	宝塚健福	1	1	0
計				計	83	66	17

5 肝炎定期検査費用助成事業 実施状況

R5年度実績(150件)

市町名 (健福名)	件数	B型内訳			件数	C型内訳		
		慢性肝炎	肝硬変	肝がん		慢性肝炎	肝硬変	肝がん
神戸市	23	19	2	2	12	8	0	4
姫路市	14	14	0	0	5	5	0	0
尼崎市	2	2	0	0	40	29	3	8
明石市	10	8	0	2	6	3	1	2
西宮市	3	3	0	0	1	1	0	0
加古川市	2	2	0	0	0	0	0	0
赤穂市	2	2	0	0	0	0	0	0
西脇市	2	2	0	0	0	0	0	0
伊丹市	2	2	0	0	0	0	0	0
稲美町	2	2	0	0	0	0	0	0
新温泉町	2	2	0	0	0	0	0	0
加古川健福	5	1	2	2	2	2	0	0
赤穂健福	0	0	0	0	2	2	0	0
中播磨健福	0	0	0	0	2	2	0	0
伊丹健福	2	2	0	0	5	5	0	0
加東健福	2	2	0	0	0	0	0	0
洲本健福	1	0	0	1	0	0	0	0
龍野健福	0	0	0	0	1	0	1	0
計	74	63	4	7	76	57	5	14

市町肝炎ウイルス検査(健康増進事業)実施状況

(健康増進事業における「肝炎ウイルス検診等の実績」より)

市町名	B型				C型			
	受診者数		陽性者数		受診者数		陽性者数	
	R4	R5	R4	R5	R4	R5	R4	R5
神戸市	9,110	8,772	48	33	9,110	8,772	9	6
姫路市	3,483	3,378	12	9	3,483	3,378	2	1
尼崎市	4,752	3,251	23	14	4,752	3,251	5	4
明石市	1,318	1,377	6	5	1,323	1,377	1	2
西宮市	4,605	4,084	25	24	4,605	4,084	3	3
洲本市	439	552	5	1	439	552	1	1
芦屋市	576	416	0	2	579	420	0	1
伊丹市	3,025	2,417	14	8	3,025	2,417	1	4
相生市	173	134	1	3	173	134	1	0
豊岡市	621	408	4	3	621	408	1	0
加古川市	1,609	1,632	1	5	1,609	1,632	1	1
赤穂市	254	252	1	2	254	252	0	0
西脇市	355	291	1	1	355	291	0	0
宝塚市	2,240	1,729	13	5	2,240	1,729	3	1
三木市	523	538	2	1	523	538	0	0
高砂市	316	310	0	2	316	310	0	0
川西市	1,315	1,228	3	0	1,315	1,228	1	2
小野市	228	219	2	0	228	219	0	0
三田市	942	877	5	2	942	877	1	5
加西市	237	214	0	1	237	214	0	0
丹波篠山市	338	352	0	0	338	352	0	0
養父市	185	205	0	1	185	205	0	0
丹波市	390	342	0	2	390	342	0	0
南あわじ市	341	378	3	1	341	378	2	0
朝来市	208	241	1	0	208	241	0	1
淡路市	298	280	2	0	298	280	0	0
宍粟市	200	195	1	1	200	195	0	0
加東市	306	356	0	0	306	356	1	0
たつの市	545	515	5	0	545	515	0	1
猪名川町	382	316	4	2	382	316	0	0
多可町	66	88	0	1	66	88	0	0
稲美町	204	159	0	0	203	159	0	0
播磨町	261	235	0	1	261	235	0	0
市川町	154	162	0	0	154	162	0	0
福崎町	121	138	1	0	121	138	0	0
神河町	106	111	0	1	106	111	0	1
太子町	303	264	1	2	303	264	1	0
上郡町	95	86	1	0	95	86	0	0
佐用町	145	142	2	1	145	142	1	0
香美町	159	118	0	1	159	118	0	1
新温泉町	124	169	1	0	124	169	0	0
計	41,052	36,931	188	135	41,059	36,935	35	35

※ 市町独自検査を除く

市町健康増進事業肝炎ウイルス検査受診率(令和5年度実績)

健康増進課

市町名	肝炎ウイルス						
	総受診者数(A)	うち40歳検診 受診者数(B)	40歳検診 対象者数(C)	受診率 (A/C × 100)	うち40歳検診 受診率(B/C × 100)	順位	40歳検診 受診率順位
神戸市	8,772	435	17,881	49.06%	2.43%	34	23
姫路市	3,378	976	6,378	52.96%	15.30%	28	6
尼崎市	3,251	582	5,558	58.49%	10.47%	24	9
明石市	1,394	132	3,895	35.79%	3.39%	40	21
西宮市	4,084	34	6,122	66.71%	0.56%	18	32
洲本市	552	67	389	141.90%	17.22%	2	1
芦屋市	421	8	1,087	38.73%	0.74%	39	30
伊丹市	2,417	9	2,499	96.72%	0.36%	8	34
相生市	134	11	256	52.34%	4.30%	29	20
豊岡市	408	37	809	50.43%	4.57%	33	19
加古川市	1,632	15	3,128	52.17%	0.48%	30	33
赤穂市	252	26	488	51.64%	5.33%	31	14
西脇市	291	0	415	70.12%	0.00%	16	37
宝塚市	1,729	27	2,652	65.20%	1.02%	20	28
三木市	538	129	825	65.21%	15.64%	19	4
高砂市	310	1	1,010	30.69%	0.10%	41	36
川西市	1,228	84	1,742	70.49%	4.82%	15	18
小野市	219	41	540	40.56%	7.59%	38	10
三田市	877	4	1,205	72.78%	0.33%	14	35
加西市	214	28	464	46.12%	6.03%	35	13
丹波篠山市	352	7	419	84.01%	1.67%	10	25
養父市	205	3	198	103.54%	1.52%	7	27
丹波市	342	4	621	55.07%	0.64%	25	31
南あわじ市	378	30	489	77.30%	6.13%	13	12
朝来市	241	44	280	86.07%	15.71%	9	3
淡路市	280	4	410	68.29%	0.98%	17	29
宍粟市	195	12	357	54.62%	3.36%	26	22
加東市	356	76	454	78.41%	16.74%	12	2
たつの市	515	14	856	60.16%	1.64%	23	26
猪名川町	316	32	277	114.08%	11.55%	6	8
多可町	88	10	204	43.14%	4.90%	37	16
稲美町	159	0	363	43.80%	0.00%	36	37
播磨町	235	0	458	51.31%	0.00%	32	37
市川町	162	20	129	125.58%	15.50%	3	5
福崎町	138	15	227	60.79%	6.61%	22	11
神河町	111	0	92	120.65%	0.00%	4	37
太子町	264	7	405	65.19%	1.73%	21	24
上郡町	86	8	161	53.42%	4.97%	27	15
佐用町	142	15	119	119.33%	12.61%	5	7
香美町	118	7	145	81.38%	4.83%	11	17
新温泉町	169	0	117	144.44%	0.00%	1	37
計	36,953	2,954	64,124	57.63%	4.61%		

※肝炎ウイルス検診の受診率の算定について

- ・累積受診率は各市町の過去データが一部入手できないため、市町間の比較に使用できない。
- ・国から算定式の提示がないため、県独自で、単年度の市町の受診率を次の式により算出し、市町の実施状況を比較する。

＜算定式＞

$$\frac{\text{受診者数}}{\text{対象者数}} \times 100$$

肝炎ウイルス検診の受診促進について

<肝炎ウイルス検診個別勧奨実施状況>

※市町健康増進事業補助金等調べ

市町名	R5年度実績(R6.5調査)		R6年度計画(R6.6調査)		
	実施	フォローアップ [※]	実施予定	対象年齢	フォローアップ [※]
01神戸市	○	91	○	45-50	○
02姫路市	○	12	○	40～70	○
03尼崎市	○	18	○	40～70	○
04明石市	○	6	○	40～上限なし	○
05西宮市	○	22	○	40～65	○
06洲本市	○	1	○	40～70	○
07芦屋市	○	4	○	40～70	○
08伊丹市	○	12	○	40～75	○
09相生市	○	2	○	41～71	○
10豊岡市	○	3			○
11加古川市	○	22	○	40～70	○
12 赤穂市	○	2	○	40～70	○
13西脇市	○	26	○	41～71	○
14宝塚市	○	5	○	40～65	○
15三木市	○	29	○	40～65	○
16高砂市	○	3	○	40～70	○
17川西市	○	0	○	40～65	○
18小野市	○	0	○	40～70	○
19三田市	○	5	○	41～71	○
20加西市	○	0	○	40～70	○
21丹波篠山市	○	0	○	41～66	○
22養父市	○	2	○	41～71	○
23丹波市	○	0	○	41～71	○
24南あわじ市	○	0	○		
25朝来市	○	2	○	40～70	○
26淡路市	○	2	○	41～71	○
27宍粟市	○	0	○	40～70	○
28加東市	○	0	○	40～70	
29たつの市	○	0	○	41～71	○
30猪名川町	○	2	○	40～60	○
31多可町	○	1	○	40～70	○
32稲美町	○	1	○	40～70	○
33播磨町	○	1	○	41～71	○
34市川町		0		40～上限なし	
35福崎町	○	0	○	41～上限なし	
36神河町	○	2	○	41～76	
37太子町	○	1	○	40～70	○
38上郡町	○	0	○	40～70	
39佐用町	○	0	○	40～70	
40香美町	○	0	○	41～71	
41新温泉町	○	1	○	40～70	○
合 計	40	278	39		33

※R5年度実績は市町健康増進事業の実績報告に基づく。

※R6年度計画は市町健康増進事業実施計画に基づく。

※個別勧奨の実施及び予定について人数が0の場合はblank

※陽性者のフォローアップについてR5年度実績の人数を記載、R6年度計画の陽性者の人数が0の場合はblank

市町肝炎ウイルス検査後のフォローアップについて

1 陽性者に対する保健指導等の状況について（県合計：令和5年度）

B型

受診者	陽性				診断（精検受診者の内訳）						
		保健指導	手帳配布	精検受診	肝炎 発症なし	発症なし (ALT異常)	慢性 肝炎	肝硬変	肝がん	その他	不明
36,896	134	108	74	96	74	0	15	0	0	0	12
					治療（慢性肝炎の内訳）						
					抗ウイルス治療 (予定を含む)		肝底護療法予定 (予定を含む)		経過 観察	その他	不明
					あり	なし	あり	なし			
					5	0	0	0	9	1	3

C型

受診者	陽性				診断（精検受診者の内訳）						
		保健指導	手帳配布	精検受診	肝炎 発症なし	発症なし (ALT異常)	慢性 肝炎	肝硬変	肝がん	その他	不明
36,900	34	20	20	17	2	0	14	0	0	0	1
					治療（慢性肝炎の内訳）						
					抗ウイルス治療 (予定を含む)		肝底護療法予定 (予定を含む)		経過 観察	その他	不明
					あり	なし	あり	なし			
					13	0	0	0	1	1	0

※「受診者」は、「B型＋C型」の重複受診者を含む。

※「精検受診」は、市町が確認できた方の人数

市町肝炎ウイルス検査後のフォローアップについて

	R5年度																		
	B型																		
	受診者	陽性者				診断(精検受診者の内訳)							治療(慢性肝炎の内訳)						
		保健指導	手帳配布	精検受診者	肝炎発症なし	肝炎発症なし(ALT異常)	慢性肝炎	肝硬変	肝がん	その他	不明	抗ウイルス治療(予定を含む)		肝底療法(予定を含む)		経過観察	その他	不明	
あり	なし	あり	なし																
神戸市	8,772	33	33	22	21	13	0	3	0	0	0	5	1	0	0	0	2	0	0
姫路市	3,378	9	9	9	9	7	0	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
尼崎市	3,251	14	14	14	12	10	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
明石市	1,377	5	0	5	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0
西宮市	4,084	24	24	0	18	14	0	3	0	0	0	1	0	0	0	0	3	0	0
洲本市	552	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
芦屋市	416	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
伊丹市	2,417	8	8	7	8	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
相生市	134	3	3	3	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
豊岡市	408	3	0	0	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
加古川市	1,632	5	4	2	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
赤穂市	252	2	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西脇市	291	1	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
宝塚市	1,729	5	0	2	3	3	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1
三木市	538	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高砂市	310	2	0	1	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
川西市	1,228	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小野市	219	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三田市	877	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
加西市	214	1	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
丹波篠山市	352	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
養父市	205	1	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
丹波市	342	2	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南あわじ市	378	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
朝来市	241	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
淡路市	280	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宍粟市	195	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
加東市	356	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
たつの市	515	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
猪名川町	316	2	2	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
多可町	88	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
稲美町	159	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
播磨町	235	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市川町	142	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福崎町	123	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神河町	111	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
太子町	264	2	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上郡町	86	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
佐用町	142	1	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
香美町	118	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
新温泉町	169	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	36,896	134	108	74	96	74	0	15	0	0	0	12	5	0	0	0	9	1	3

市町肝炎ウイルス検査後のフォローアップについて

	R5年度																		
	C型																		
	受診者	陽性者			診断(精検受診者の内訳)								治療(慢性肝炎の内訳)						
		保健指導	手帳配布	精検受診者	肝炎発症なし	肝炎発症なし(ALT異常)	慢性肝炎	肝硬変	肝がん	その他	不明	抗ウイルス治療(予定を含む)		肝底療法(予定を含む)		経過観察	その他	不明	
あり												なし	あり	なし					
神戸市	8,772	6	6	4	3	0	0	3	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0
姫路市	3,378	1	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
尼崎市	3,251	4	4	4	4	0	0	4	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0
明石市	1,377	2	0	2	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
西宮市	4,084	3	3	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
洲本市	552	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0
芦屋市	420	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
伊丹市	2,417	4	4	3	3	1	0	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
相生市	134	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
豊岡市	408	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
加古川市	1,632	1	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
赤穂市	252	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西脇市	291	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宝塚市	1,729	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三木市	538	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高砂市	310	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
川西市	1,228	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小野市	219	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三田市	877	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
加西市	214	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
丹波篠山市	352	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
養父市	205	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
丹波市	342	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南あわじ市	378	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
朝来市	241	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
淡路市	280	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宍粟市	195	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
加東市	356	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
たつの市	515	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
猪名川町	316	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
多可町	88	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
稲美町	159	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
播磨町	235	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市川町	142	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福崎町	123	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神河町	111	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
太子町	264	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上郡町	86	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
佐用町	142	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
香美町	118	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
新温泉町	169	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	36,900	34	20	20	17	2	0	14	0	0	0	1	13	0	0	0	1	1	0

平成27～令和5年度における県内各市・郡部別身体障害者手帳所持者調 肝臓機能(内部障害)

単位(人)

兵庫県	平成27年度			平成28年度			平成29年度		
	障害児	障害者	計	障害児	障害者	計	障害児	障害者	計
	55	323	378	57	397	454	63	438	501
	平成30年度			令和元年度			令和2年度		
	障害児	障害者	計	障害児	障害者	計	障害児	障害者	計
	73	448	521	72	450	522	77	465	542
	令和3年度			令和4年度			令和5年度		
	障害児	障害者	計	障害児	障害者	計	障害児	障害者	計
	71	475	546	63	490	553	64	477	541

出典：平成27年度～令和4年度 身体障害者(児)手帳所持者調(障害別)(兵庫県福祉部障害福祉課調べ)

※政令・中核市分を含む

1. 市町職員

	H23	H24	H25	H26	H28	H29	H30	R1	R1応用	R2	R2応用	R3	R3応用	R4	R4応用	R5	R5応用	R6	R6応用
神戸市	31	11	5	4	8	7	8	10	1	0	0	6	1	15	1	15	5	8	2
尼崎市	2	2	1	1	1	7	2	3	0	0	0	2	0	1	3	1	1	2	2
西宮市	12	10	3	3	3	0	8	7	2	7	0	7	2	2	0	1	0	1	0
明石市	1	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	1	2	1	0	0	1	0	0
芦屋市	2	1	1	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
伊丹市	1	0	1	1	1	2	4	2	2	2	2	0	0	4	3	2	0	0	1
宝塚市	3	4	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0
川西市	5	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	3	0	3	0	0	0
三田市	0	1	1	1	2	0	0	1	0	1	0	1	0	2	3	1	0	0	0
猪名川町	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
加古川市	2	1	1	0	1	2	1	1	0	3	1	5	1	2	3	3	3	2	2
高砂市	0	1	1	1	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
稲美町	0	1	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	1	1	0	1
播磨町	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西脇市	1	0	1	1	2	1	1	0	0	2	0	0	1	1	0	1	0	0	0
三木市	1	2	0	1	1	1	1	1	0	2	0	0	0	0	0	2	0	0	2
小野市	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2	0	3	1	0	0	1	0
加西市	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	1	0
加東市	1	0	1	0	1	0	1	0	0	1	0	1	1	1	0	1	0	0	0
多可町	2	0	0	1	0	0	2	0	2	2	0	1	2	1	0	0	0	1	0
姫路市	2	1	0	0	3	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0
神河町	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市川町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福崎町	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
相生市	0	1	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0
たつの市	2	1	1	1	1	1	1	1	0	2	0	1	1	1	2	1	1	0	1
赤穂市	1	0	0	2	1	0	1	2	0	0	0	0	1	4	0	1	3	0	1
犬粟市	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
太子町	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3	0	1	1	1
上郡町	1	1	1	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
佐用町	1	0	1	1	1	0	1	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
豊岡市	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	2	1	1
養父市	1	0	0	0	2	0	2	0	0	4	0	0	0	2	0	2	0	1	1
朝来市	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
香美町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
新温泉町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
丹波篠山市	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
丹波市	0	1	0	2	0	3	1	0	2	1	0	0	0	3	3	8	0	0	0
洲本市	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	1	1	1	2	1	1	1
南あわじ市	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1
淡路市	1	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	1	5	2	0	0	0	2
計	24市町 78人	20市町 44人	19市町 25人	18市町 25人	25市町 41人	17市町 34人	26市町 48人	18市町 37人	7市町 11人	16市町 34人	2市町 3人	13市町 30人	13市町 16人	21市町 56人	14市町 28人	22市町 52人	11市町 20人	13市町 23人	14市町 19人

2. 健康福祉事務所職員

	H23	H24	H25	H26	H28	H29	H30	R1	R1応用	R2	R2応用	R3	R3応用	R4	R4応用	R5	R5応用	R6	R6応用
芦屋	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宝塚	2	2	2	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
伊丹	1	1	2	0	0	1	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	2	3
加古川	1	2	1	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
加東	1	2	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中播磨	1	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	1	0
龍野	2	2	1	0	1	1	2	1	0	0	0	0	0	2	1	0	0	1	1
赤穂	1	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
豊岡	1	1	1	1	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	1	0	0
朝来	1	1	1	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
丹波	0	1	0	0	0	3	1	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0
洲本	3	2	2	2	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2	1	2	0	0	0
計	11健福 14人	9健福 15人	9健福 12人	5健福 6人	3健福 3人	6健福 8人	9健福 10人	3健福 3人	0健福 0人	4健福 6人	0健福 0人	3健福 3人	0健福 0人	3健福 6人	3健福 3人	3健福 5人	2健福 2人	3健福 4人	2健福 4人

3. その他

	H23	H24	H25	H26	H28	H29	H30	R1	R1応用	R2	R2応用	R3	R3応用	R4	R4応用	R5	R5応用	R6	R6応用
企業	-	-	-	-	-	5組合 10人	1企業 2人	企業 0人	企業 0人	1企業 1人	企業 0人	企業 0人	1企業 1人	企業 0人	企業 0人	3企業 31人	1企業 2人	6企業 8人	企業 0人
健保組合	-	8組合 11人	-	6組合 7人	-	5組合 6人	2組合 2人	1組合 1人	組合 0人	組合 0人	組合 0人	組合 0人	組合 0人	組合 0人	組合 0人	組合 0人	組合 0人	組合 0人	組合 0人
医療機関	-	19施設 24人	9施設 9人	18施設 22人	16施設 31人	56施設 111人	76施設 173人	79施設 121人	15施設 20人	31施設 53人	18施設 34人	34施設 78人	18施設 44人	49施設 164人	16施設 32人	50施設 185人	32施設 65人	51施設 198人	26施設 55人
その他	-	-	-	-	-	2団体 18人	6団体 16人	6団体 16人	2団体 4人	7団体 21人	5団体 8人	7団体 9人	3団体 5人	6団体 27人	5団体 13人	10団体 31人	7団体 11人	10団体 31人	7団体 20人

合計	H23	H24	H25	H26	H28	H29	H30	R1	R1応用	R2	R2応用	R3	R3応用	R4	R4応用	R5	R5応用	R6	R6応用
	年2回		年1回		年2回	年2回	年2回	年2回	年1回	年2回	年1回	年2回	年1回	年2回	年1回	年2回	年1回	年2回	年1回
	35機関	56機関	37機関	47機関	44機関	91機関	120機関	107機関	24機関	59機関	25機関	57機関	35機関	79機関	38機関	88機関	53機関	83機関	49機関
	92人	94人	46人	60人	75人	187人	251人	178人	35人	115人	45人	120人	66人	252人	76人	304人	100人	264人	98人
	473機関(重複除外)																		
	1,667人(重複除外)																		

※ 23年度～26年度は、「市町等保健指導担当研修」として実施(27年度は未実施)

※ R1応用は行政及び医療機関(関係団体はオブザーバー)を対象として実施

※ R2～6はオンラインで実施(R4～6はオンデマンド配信も実施)

診断書を記載する医師の登録状況・肝疾患医療従事者研修会の開催実績

1 登録状況

登録者数 (R6.1.31 最終更新)

地域	人数
神戸	110
阪神南	48
阪神北	17
東播磨	39
北播磨	21
中播磨	42
西播磨	21
但馬	5
丹波	3
淡路	13
県外	2
計	321

(参考) 所属医療機関数 271

2 県が指定する研修 (令和6年度)

	開催日	開催方法	参加者数
第1回	令和6年 6月29日 (土)	WEB配信	171人
第2回	令和6年10月26日 (土)	WEB配信	186人
第3回	令和6年12月21日 (土)	WEB配信	93人
第4回	令和7年 2月 1日 (土)	現地・WEB配信	81人
第5回	令和7年 3月22日 (土)	WEB配信	-

〈参考〉診断書を記載する医師の要件

【新規登録の要件】

次のすべての要件を満たすこと。

- 1 医師免許取得後5年以上であること
- 2 直近1年以内に、病診連携を含めてウイルス性肝疾患に対する抗ウイルス治療に携わっていること。
- 3 兵庫県肝疾患診療連携拠点病院の実施する医師の要件に該当すると県が指定した研修会に、直近1年以内に1回以上参加していること。
- 4 以下の協力義務に対応すること
 - (1) 国・県が実施する肝炎対策事業（治療結果報告等）に協力すること
 - (2) 県の広報（ホームページ等）への公表を承諾すること
 - (3) 県・拠点病院からの肝炎に関する情報を受信し、把握共有すること
 - (4) 肝炎患者への診療、説明、医療費助成手続きに関しては、遅滞なく行うこと

【更新登録の要件】

次のすべての要件を満たすこと。

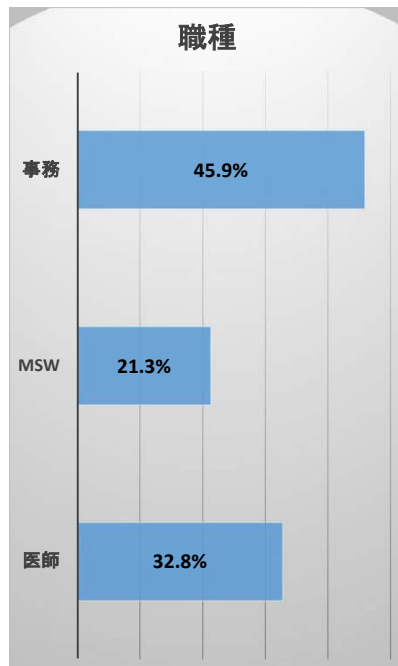
- 1 引き続き病診連携を含めてウイルス性肝疾患に対する抗ウイルス治療に携わっていること。
- 2 登録日（登録期間が更新されている場合は直近の更新日）以降、1名以上の患者の診断書を記載し助成が認められていること、または他の医療機関で助成が認められた患者の当該助成に関する治療に携わっていること。
- 3 登録年度（登録期間が更新されている場合は直近の更新年度）以降、3回以上兵庫県肝疾患診療連携拠点病院の実施する医師を対象とした県が指定した研修会（注）に参加していること。ただし、登録年月日以降の研修会に限る。
- 4 協力義務に対応した実績を有すること

※ 肝臓専門医については要件を満たすものとし、登録申請は不要。

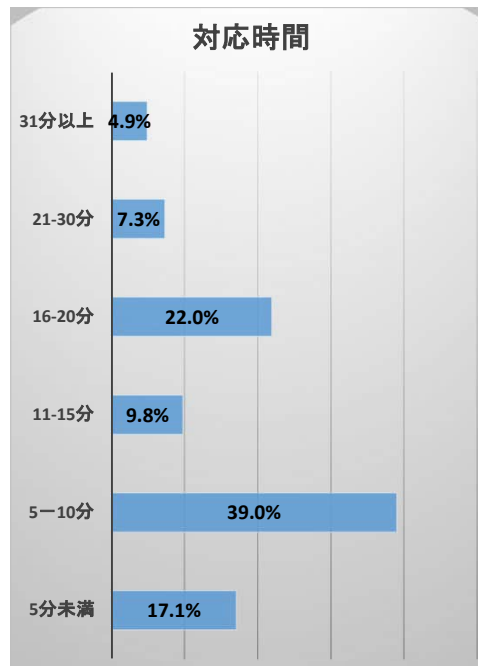
肝疾患相談センター相談実績 (相談件数:61件)

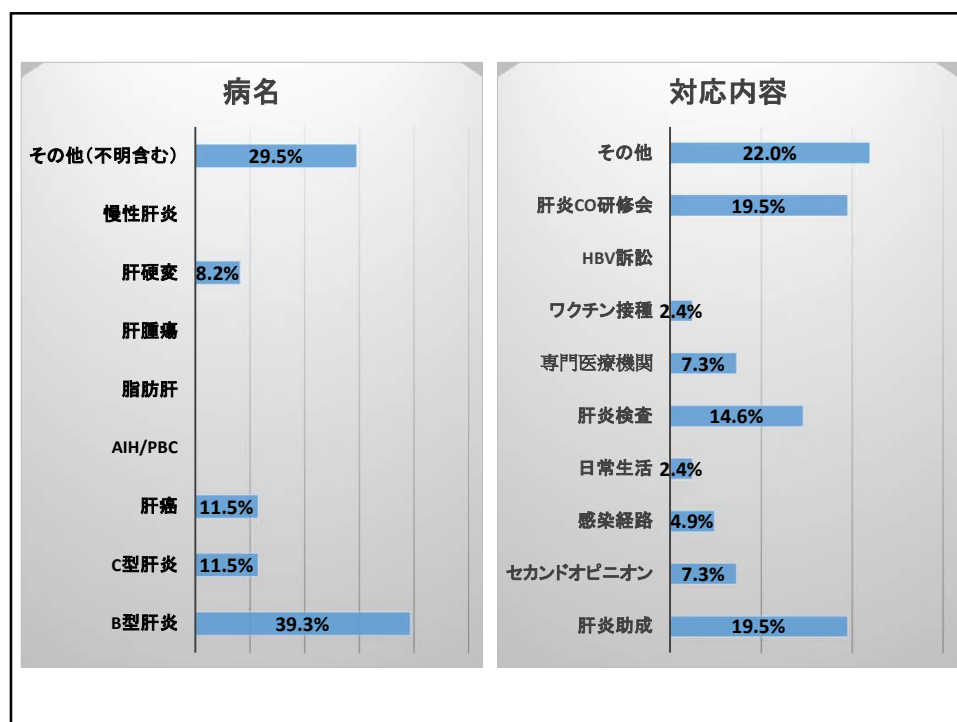
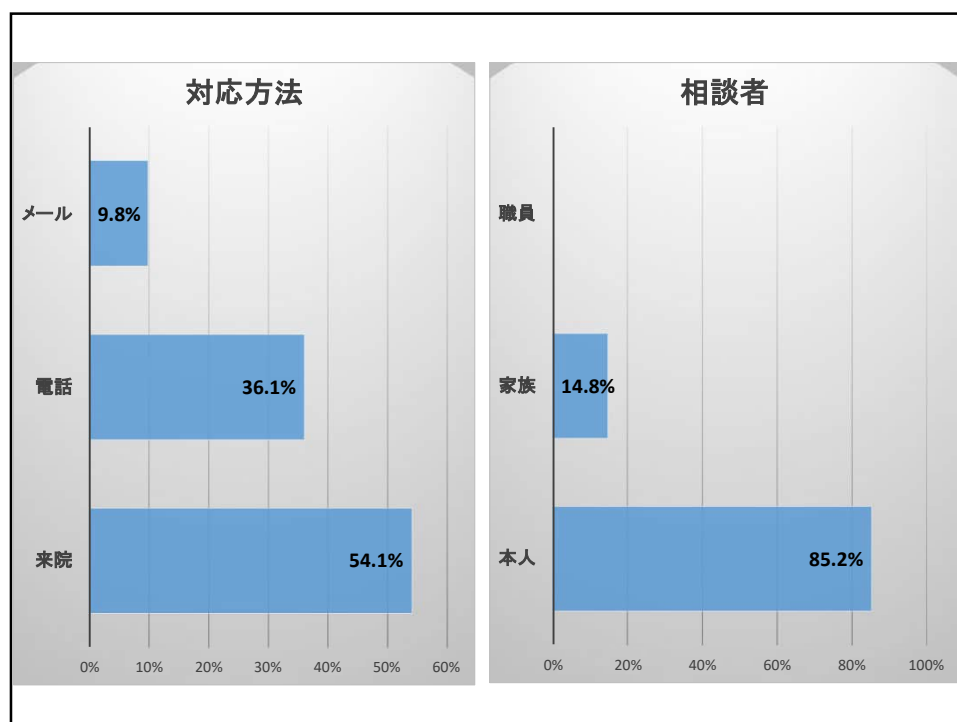
2024年1月1日～2024年12月31日

職種



対応時間





肝疾患相談センターにおける 相談窓口対応件数

2024年1月1日～2024年12月31日
神戸大学医学部附属病院

• 肝疾患に関わる一般的な医療情報の提供	4 件
• B型肝炎ワクチン接種について	1 件
• 肝炎医療費助成制度について	4 件
• 訴訟について	4 件
(順不同)	合計 13 件

【調査票】市町における肝炎ウイルス検査と陽性者へのフォローアップの取り組み状況

令和6年度実施内容

1 肝炎ウイルス検診の上限年齢の設定状況						2 無料検診(クーポン)券による個別勧奨の実施状況						3 無料検診券以外の方法による受検勧奨の実施状況										4 陽性者へのフォローアップの実施状況											
市町名						実施 予定	対象年齢	「その他」の 具体的な内容	実施 しない 予定	実施しない予定の理由	「その他」の 具体的な内容	実施方法(複数回答可)								検診実施体制			フォローの実施について				未定						
	設定 予定	上限年齢	上限年齢設定予定の理由	「その他」の 具体的な内容	設定 しない 予定							他検診 の案内 文書へ の同封	郵送・電 話等によ る個別勧 奨	未受診 者への 個別勧 奨	市報・市 民回覧	ホーム ページ	啓発用 リーフ レット	検診ガイ ドブック	ポスター	その他 ※下記に記載	集団検診 のみ実施	個別検診 のみ実施	集団・個別 共に実施	実施 予定	集団検診 のみ実施	個別検診 のみ実施		集団・個別 共に実施					
神戸市					○				○	その他	検査の上限年齢を設定していおらず、20歳以上の市民は指定医療機関において受診券なしで受検できる。 また、満40歳を対象に40歳総合健診案内文書にて、45歳・50歳を対象に個別はがきにて受診勧奨実施。 令和5年度からは、65歳と70歳の国保加入者を対象としたフレイルチェック案内に、受診勧奨ちらしを封入し、受診勧奨を行っている。	○	○			○	○	○	○	○					○	○					○		
姫路市					○	○	40、50、60、70歳の節目	受診歴のない者のみ				○				○	○		○	○					○	○					○		
尼崎市					○	○	40歳～70歳の5歳刻み	市の肝炎ウイルス検診既受診者を除く				○		○		○	○		○	特定健診・がん検診と同時に肝炎検査を受ける事ができるので、それら事業の場所や日程案内等での勧奨。					○	○					○		
明石市					○	○	41～66歳の5歳刻み	市の肝炎ウイルス検診既受診者を除く				○	○			○	○								○	○					○		
西宮市					○	○	41歳～66歳の5歳刻み	市の肝炎ウイルス検診既受診者を除く				○				○	○	○	○	特定健診・長寿健診の受診券に受診できる検診として「肝炎ウイルス検診」を印字。					○	○					○		
洲本市					○	○	40歳～70歳の5歳刻み	市の肝炎ウイルス検診既受診者を除く			41歳以上74歳の未受診者（クーポン対象者以外）は有料（集団800円、個別(市国保加入者のみ)1100円）で受診可能。75歳以上未受診者は集団でのみ有料(800円)で受診可能。	○	○			○	○							○	○					○			
芦屋市					○	○	40歳のみ	市の肝炎ウイルス検診既受診者を除く				○	○	○		○	○			肝炎ウイルス検診の受診費用を40歳以上全員無料としている。 保健センターだよりに記載（全戸配布）					○	○					○		
伊丹市					○	○	40歳～60歳の5歳刻み	市の肝炎ウイルス検診既受診者を除く				○	○			○	○		○						○	○					○		
相生市					○	○	41歳～71歳の5歳刻み	受診歴のない者のみ				○	○			○	○						○			○	○						
豊岡市					○				○	その他	集団検診のみで実施しており、クーポン券がなくても年齢で無料としているため。申込書送付の際、無料検診受診勧奨の内容を記載したチラシを同封している。	○				○	○							○			○	○					
加古川市					○	○	その他	年度末年齢41歳、45～70歳の5歳刻み				○				○	○		○	○					○			○	○				
赤穂市					○				○	無料検診の対象者に対して個別通知をおこなっているため			○			○	○							○			○	○					
西脇市					○	○	41歳～71歳の5歳刻み	市の肝炎ウイルス検診既受診者を除く				○				○	○						○			○	○						
宝塚市					○	○	40歳～65歳の5歳刻み					○				○	○		○	年度末に配布する健康づくり便利帳（全戸配布）					○	○					○		
三木市					○	○	40歳～65歳の5歳刻み	市の肝炎ウイルス検診既受診者を除く				○	○	○		○	○	○		各家庭に送付する健診案内に同封するチラシに記載					○	○					○		
高砂市					○	○	41歳～71歳の5歳刻み	市の肝炎ウイルス検診既受診者を除く				○				○	○					○			○			○					
川西市					○	○	40歳～65歳の5歳刻み									○	○	○	○	健康づくりBOOKに記載（全戸配布）					○	○					○		
小野市					○	○	40歳～70歳の5歳刻み	対象年齢かつ市の肝炎ウイルス検診を未受診の方								○	○		○				○			○	○						
三田市					○	○	41歳～71歳の5歳刻み	対象年齢かつ市の肝炎ウイルス検診を未受診の方				○				○	○			健康だよりに記載（全戸配布）					○	○					○		
加西市					○				○	その他	集団検診のみで実施しており、クーポン券がなくても年齢で無料とできるため。また、無料対象者には個別通知を行っている。		○			○	○		○				○			○	○						
丹波篠山市					○	○	41歳～66歳の5歳刻み	対象年齢かつ市の肝炎ウイルス検診を未受診の方				○	○			○	○		○				○			○	○						

1 肝炎ウイルス検診の上限年齢の設定状況						2 無料検診(クーポン)券による個別勧奨の実施状況				3 無料検診券以外の方法による受検勧奨の実施状況													4 陽性者へのフォローアップの実施状況							
市町名	設定 予定	上限年齢	上限年齢設定予定の理由	「その他」の 具体的な内容	設定 しない 予定	実施 予定	対象年齢	「その他」の 具体的な内容	実施 しない 予定	実施しない予定の理由	「その他」の 具体的な内容	他検診 の案内 文書へ の同封	郵送・電 話等によ る個別勧 奨	未受診 者への 個別勧 奨	市報・市 民回覧	ホーム ページ	啓発用 リーフ レット	検診ガイ ドブック	ポスター	その他 ※下記に記載	検診実施体制			フォローの実施について				未定		
																					集団検診 のみ実施	個別検診 のみ実施	集団・個別 共に実施	実施 予定	集団検診 のみ実施	個別検診 のみ実施	集団・個別 共に実施			
養父市					○	○	41歳～71歳の5歳刻み	リーフレットを同封				○			○	○	○	○							○	○			○	
丹波市	○	74歳	75歳以上の方に関しては、過去に複数回、受診勧奨や無料検診を実施したため			○	41歳～71歳の5歳刻み								○	○	○									○	○		○	
南あわじ市					○	○	41歳～71歳の5歳刻み					○	○		○	○						○								○
朝来市					○				○	その他	①無料検診の対象者の全世帯へ検診案内チラシ、申込書を郵送しているため ②無料検診の対象者で未申込者に対して個別通知を行っているため	○	○	○	○	○	○					○				○	○			
淡路市					○	○	41歳～71歳の5歳刻み	市の肝炎ウイルス検診を未受診の方			クーポン券対象者以外の40歳以上で、過去に市の肝炎ウイルス検診未受診の方は、有料(800円)で受診が可能。	○	○		○	○		○		公式LINEにて、集団検診受診勧奨と同時に勧奨	○				○	○				
宍粟市					○	○	40歳～70歳の5歳刻み	市の肝炎ウイルス検診を未受診の方		その他	検査の上限年齢を設定していおらず、40歳以上の市民は無料で受診券なしで受検できる。 また、全世帯へ検診案内チラシ、申込書を配布している。	○	○	○	○	○					○				○	○				
加東市					○	○	40歳～70歳の5歳刻み	対象年齢のうち過去に肝炎ウイルス検診未受診の方				○			○	○								○	○			○		
たつの市					○	○	41歳～71歳の5歳刻み	対象年齢かつ市の肝炎ウイルス検診を未受診の方						○	○	○				○				○	○			○		
猪名川町					○	○	40歳～60歳の5歳刻み	対象年齢かつ町の肝炎ウイルス検診を未受診の方				○	○	○	○	○	○		○	65歳以上は無料のためクーポン券は発送していないが、集団健診申込書【健(検)診対象年齢者で世帯単位毎に発送】に40歳以上未受診者は申込ができるようにして、勧奨している(既を受診者は塗りつぶして受診・未受診がわかるようにしている)。年度末に配布する健康づくり予定表(全戸配布)にも記載。					○	○			○	
多可町	○	75歳	肝炎ウイルス検査は集団健診のみで実施。76歳以上は別会場で健診実施のため、受けることができない。		○				○	その他	集団健診のみで実施しており、クーポン券がなくても年齢で無料とできるため。対象年齢の案内を健診案内チラシ、申込書と同封して全戸配布している。対象年齢：40～70歳の5歳刻みで過去に受診歴がない人					○	○				○				○	○				
稲美町					○	○	40歳～70歳の5歳刻み									○	○		○			○			○	○				
播磨町					○	○	41歳～71歳の5歳刻み					○				○	○			○	イベントにて周知				○	○	○			
市川町					○	○	その他	40歳以上の5歳刻み年齢				○	○			○	○					○			○	○				
福崎町					○	○	その他	41歳～86歳の5歳刻み				○	○			○	○					○				○	○			
神河町					○	○	41歳～76歳の5歳刻み	対象年齢かつ町の肝炎ウイルス検診を未受診の方			過去に神河町の健診で肝炎ウイルス検診を受けたことがない・クーポン券対象者以外の40歳以上の方は、有料(600円)で受診が可能。	○	○			○	○			検診案内チラシ(世帯主宛に郵送)に掲載	○				○	○				
太子町					○	○	40歳～70歳の5歳刻み	町の肝炎ウイルス検診既受診者を除く			町の肝炎ウイルス検診を受診していない40歳以上の町民は無料で、集団健診は受診券なしで受診できる。また、全世帯へ検診案内チラシ、集団健診の申込書を配布している。			○	○	○	○		○					○	○			○		
上郡町					○	○	40歳～70歳の5歳刻み	町の肝炎ウイルス検診既受診者を除く													健診案内冊子に記載				○	○			○	
佐用町					○	○	41歳～71歳の5歳刻み										○				特定健診・がん検診と同時に肝炎検査を実施しているため、日程案内を町広報に折込み全戸配布				○	○			○	
香美町					○				○	無料検診の対象者に対してハガキによる個別通知をおこなっているため			○								健診案内チラシに記載(全戸配布)				○				○	
新温泉町					○				○	無料検診の対象者に対して個別通知をおこなっているため		○	○			○						○				○	○			

【調査票】市町における肝炎ウイルス検査と陽性者へのフォローアップの取り組み状況

令和7年度実施予定内容

1 肝炎ウイルス検査の上限年齢の設定予定						2 無料検診(クーポン)券による個別勧奨の実施予定						3 無料検診券以外の方法による受検勧奨の実施予定										4 陽性者へのフォローアップの実施予定										
市町名	設定 予定	上限年齢	上限年齢設定予定の理由	「その他」の 具体的な内容	設定 しない 予定	実施 予定	対象年齢	「その他」の 具体的な内容	実施 しない 予定	実施しない予定の理由	「その他」の 具体的な内容	他検診 の案内 文書へ の同封	郵送・電 話等による 個別勧 奨	未受診 者への 個別勧 奨	実施方法(複数回答可)							検診実施体制			フォローの実施について					未定		
															市報・市 民回覧	ホーム ページ	啓発用 リーフ レット	検診ガイ ドブック	ポスター	その他 ※下記に記載	集団検診 のみ実施	個別検診 のみ実施	集団・個別 共に実施	実施 予定	集団検診 のみ実施	個別検診 のみ実施	集団・個別 共に実施					
神戸市					○				○	その他	検査の上限年齢を設定しておらず、20歳以上の市民は指定医療機関において受診券なしで受検できる。 また、満40歳を対象に40歳総合健診案内文書にて、45歳・55歳を対象に個別はがきにて受診勧奨実施。 令和7年度からは、50歳・60歳・65歳・75歳を対象とした歯科検診案内へ受診勧奨ちらしを封入し、受診勧奨を行う予定。	○	○			○	○		○	○					○	○					○	
姫路市					○	○	40、50、60、70歳の節目	受診歴のない者のみ				○				○	○		○	○					○	○				○		
尼崎市					○	○	40歳～70歳の5歳刻み	市の肝炎ウイルス検診既受診者を除く				○		○		○	○		○		○	特定健診・がん検診と同時に肝炎検査を受ける事ができるので、それら事業の場所や日程案内等での勧奨。				○	○			○		
明石市					○	○	41～66歳の5歳刻み	市の肝炎ウイルス検診既受診者を除く				○	○			○	○							○	○				○			
西宮市					○	○	41歳～66歳の5歳刻み	市の肝炎ウイルス検診既受診者を除く								○	○		○	○	○	特定健診・長寿健診の受診券に受診できる検診として「肝炎ウイルス検診」を印字。				○	○			○		
洲本市					○	○	40歳～70歳の5歳刻み	市の肝炎ウイルス検診既受診者を除く			41歳以上74歳の未受診者（クーポン対象者以外）は有料（集団800円、個別（市国保加入者のみ）1100円）で受診可能。75歳以上未受診者は集団でのみ有料（800円）で受診可能。	○	○			○	○						○	○					○			
芦屋市					○	○	40歳のみ	市の肝炎ウイルス検診既受診者を除く				○	○	○		○	○				○	肝炎ウイルス検診の受診費用を40歳以上全員無料としている。 保健センターだよりに記載（全戸配布）				○	○			○		
伊丹市					○	○	40歳～60歳の5歳刻み	市の肝炎ウイルス検診既受診者を除く				○	○			○	○		○					○	○				○			
相生市					○	○	41歳～71歳の5歳刻み	受診歴のない者のみ				○	○			○	○						○			○	○					
豊岡市					○				○	その他	集団検診のみで実施しており、クーポン券がなくても年齢で無料としているため。申込書送付の際、無料検診受診勧奨の内容を記載したチラシを同封している。	○				○	○						○			○	○					
加古川市					○	○	その他	年度末年齢41歳、45～70歳の5歳刻み				○				○	○		○	○				○	○							
赤穂市					○				○	無料検診の対象者に対して個別通知をおこなっているため			○			○	○						○			○	○					
西脇市					○	○	41歳～71歳の5歳刻み	市の肝炎ウイルス検診既受診者を除く				○				○	○						○			○	○					
宝塚市					○	○	40歳～65歳の5歳刻み					○				○	○		○		○	年度末に配布する健康づくり便利帳（全戸配布）				○	○			○		
三木市					○	○	40歳～65歳の5歳刻み	市の肝炎ウイルス検診既受診者を除く				○	○	○		○	○	○				各家庭に送付する健診案内に同封するチラシに記載				○	○			○		
高砂市					○	○	41歳～71歳の5歳刻み	市の肝炎ウイルス検診既受診者を除く				○				○	○						○			○		○				
川西市					○	○	40歳～65歳の5歳刻み									○	○	○		○		健康づくりBOOKに記載（全戸配布）				○	○			○		
小野市					○	○	40歳～70歳の5歳刻み	対象年齢かつ市の肝炎ウイルス検診を未受診の方								○	○		○				○			○	○					
三田市					○	○	41歳～71歳の5歳刻み	対象年齢かつ市の肝炎ウイルス検診を未受診の方				○				○	○					健康だよりに記載（全戸配布）				○	○			○		
加西市					○				○	その他	集団検診のみで実施しており、クーポン券がなくても年齢で無料とできるため。また、無料対象者には個別通知を行っている。		○			○	○		○				○			○	○					
丹波篠山市					○	○	41歳～66歳の5歳刻み	対象年齢かつ市の肝炎ウイルス検診を未受診の方				○	○			○	○		○				○			○	○					
養父市					○				○	その他	クーポン券がなくても年齢で無料とできるため。また、無料対象者には個別通知を行っている。	○		○		○	○	○	○						○	○			○			

1 肝炎ウイルス検診の上限年齢の設定予定						2 無料検診(クーポン)券による個別勧奨の実施予定						3 無料検診券以外の方法による受検勧奨の実施予定										4 陽性者へのフォローアップの実施予定								
市町名	設定 予定	上限年齢	上限年齢設定予定の理由	「その他」の 具体的な内容	設定 しない 予定	実施 予定	対象年齢	「その他」の 具体的な内容	実施 しない 予定	実施しない予定の理由	「その他」の 具体的な内容	実施方法(複数回答可)										検診実施体制			フォローの実施について				未定	
												他検診 の案内 文書へ の同封	郵送・電 話等による 個別勧 奨	未受診 者への 個別勧 奨	市報・市 民回覧	ホーム ページ	啓発用 リーフ レット	検診ガイ ドブック	ポスター	その他 ※下記に記載	集団検診 のみ実施	個別検診 のみ実施	集団・個別 共に実施	実施 予定	集団検診 のみ実施	個別検診 のみ実施	集団・個別 共に実施			
丹波市	○	74歳	75歳以上の方に関しては、過去に複数回、受診勧奨や無料検診を実施したため			○	41歳～71歳の5歳刻み									○	○	○				○	○				○			
南あわじ市					○	○	41歳～71歳の5歳刻み					○	○		○	○					○								○	
朝来市					○				○	その他	①無料検診の対象者の全世帯へ検診案内チラシ、申込書を郵送しているため ②無料検診の対象者で未申込者に対して個別通知を行っているため	○	○	○	○	○	○				○			○	○					
淡路市					○	○	41歳～71歳の5歳刻み	市の肝炎ウイルス検診を未受診の方			無料受診対象者以外の40歳以上で、過去に市の肝炎ウイルス検診未受診の方は、有料(800円)で受診が可能。	○	○		○	○				公式LINEにて、集団検診受診勧奨と同時に勧奨	○			○	○					
宍粟市					○	○	40歳～70歳の5歳刻み	市の肝炎ウイルス検診を未受診の方		その他	検査の上限年齢を設定しておらず、過去に市の肝炎ウイルス検診未受診の40歳以上の市民は無料で受診券なしで受検できる。また、全世帯へ検診案内チラシ、申込書を配布している。	○	○	○	○	○					○			○	○					
加東市					○	○	40歳～70歳の5歳刻み	対象年齢のうち過去に肝炎ウイルス検診未受診の方				○			○	○						○	○					○		
たつの市					○	○	41歳～71歳の5歳刻み	対象年齢かつ市の肝炎ウイルス検診を未受診の方						○	○	○			○			○	○					○		
猪名川町					○	○	40歳～60歳の5歳刻み	対象年齢かつ町の肝炎ウイルス検診を未受診の方				○	○	○	○	○	○		○	65歳以上は無料のためクーポン券は発送していないが、集団健診申込書【健(検)診対象年齢者で世帯単位毎に発送】に40歳以上未受診者は申込ができるようにして、勧奨している(既に受診者は塗りつぶして受診・未受診がわかるようにしている)。年度末に配布する健康づくり予定表(全戸配布)にも記載。				○	○				○	
多可町	○	75歳	肝炎ウイルス検査は集団健診のみで実施。76歳以上は別会場で健診実施のため、受けることができない。		○				○	その他	集団健診のみで実施しており、クーポン券がなくとも年齢で無料とできるため。対象年齢の案内を健診案内チラシ、申込書と同封して全戸配布している。対象年齢：40～70歳の5歳刻みで過去に受診歴がない人					○	○				○			○	○					
稲美町					○	○	40歳～70歳の5歳刻み								○	○		○			○			○	○					
播磨町					○	○	41歳～71歳の5歳刻み					○			○	○			○	イベントにて周知	○			○	○					
市川町					○	○	その他	40歳以上の5歳刻み年齢				○	○		○	○					○			○	○					
福崎町					○	○	その他	41歳～86歳の5歳刻み				○			○	○					○			○	○					
神河町					○	○	41歳～76歳の5歳刻み	対象年齢かつ町の肝炎ウイルス検診を未受診の方			過去に神河町の健診で肝炎ウイルス検診を受けたことがない・クーポン券対象者以外の40歳以上の方は、有料(600円)で受診が可能。	○	○		○	○				検診案内チラシ(世帯主宛に郵送)に掲載	○			○	○					
太子町					○	○	40歳～70歳の5歳刻み	町の肝炎ウイルス検診既受診者を除く			町の肝炎ウイルス検診を受診していない40歳以上の町民は無料で、集団健診は受診券なしで受診できる。また、全世帯へ検診案内チラシ、集団健診の申込書を配布している。		○	○	○	○		○			○			○	○			○		
上郡町					○	○	40歳～70歳の5歳刻み	町の肝炎ウイルス検診既受診者を除く												健診案内冊子に記載				○	○			○		
佐用町					○	○	41歳～71歳の5歳刻み									○				特定健診・がん検診と同時に肝炎検査を実施しているため、日程案内を町広報に折込み全戸配布				○	○			○		
香美町					○				○	無料検診の対象者に対してハガキによる個別通知をおこなっているため			○							健診案内チラシに記載(全戸配布)				○					○	
新温泉町					○				○	無料検診の対象者に対して個別通知をおこなっているため		○	○		○						○			○	○					

肝炎対策協議会開催要綱

(開催)

第1条 肝炎対策について検討し、肝炎にかかる保健指導及び診療体制の確保と診療の質の向上を図るため、肝炎対策関係者から広く意見を求めることを目的として、「肝炎対策協議会」（以下「協議会」という。）を開催する。

(検討事項)

第2条 協議会は、次に掲げる事項の検討を行う。

- (1) 肝炎ウイルス検査受検促進に関すること
- (2) 要診療者に対する保健指導に関すること
- (3) かかりつけ医と専門医療機関の連携に関すること
- (4) 高度専門的ないし集学的な治療を提供可能な医療機関の確保に関すること
- (5) 受診状況や治療状況等の把握に関すること
- (6) 医療機関情報の収集と提供に関すること
- (7) 人材の育成に関すること
- (8) 肝疾患診療連携拠点病院に関すること
- (9) その他、肝炎対策に関する必要な事項

(構成員)

第3条 協議会は、別表に掲げる者をもって構成する。

(座長)

第4条 協議会に座長を置く。

- 2 座長は、構成員の互選によって定める。
- 3 座長は、協議会の議事進行を行う。
- 4 座長に事故があるとき、又は座長が欠けたときは、あらかじめ座長の指名する構成員が、その職務を代理する。

(運営)

第5条 協議会は、疾病対策課長（以下「課長」という。）が招集する。

- 2 構成員は、事故その他のやむを得ない理由により協議会に出席できないときは、あらかじめ課長の承認を得て、代理人を出席させることができる。この場合において、代理人は、協議会が開かれる前に委任状を課長に提出しなければならない。
- 3 課長が必要と認めたときは、協議会に構成員以外の者の出席を求め意見を聴くことができる。

(協議会の公開)

第6条 協議会は公開する。ただし、次のいずれかに該当する場合は除く。

- (1) 情報公開条例（平成12年兵庫県条例第6号）第6条各号に該当すると認められる情報について検討する場合
 - (2) 協議会を公開することにより、公正かつ円滑な議事運営に著しい支障が生ずると認められる場合
- 2 協議会の傍聴に関して必要な事項は別に定める。

(謝金)

第7条 構成員が協議会に出席したときは、別に定めるところにより、謝金を支給する。

- 2 代理人（県の職員である代理人を除く）が協議会に出席したときは、代理人に対し

て、構成員と同額の謝金を支給する。

- 3 第5条第3項に基づき課長が出席を求めたものが協議会に出席したときは、そのものに対して、構成員と同額の謝金を支給する。

(旅費)

第8条 構成員が協議会に出席したときは、旅費を支給する。

- 2 代理人が協議会に出席したときは、代理人に対して旅費を支給する。
- 3 第5条第3項に基づき課長が出席を求めたものが協議会に出席したときは、そのものに対して旅費を支給する。

(補則)

第9条 この要綱に定めるもののほか、協議会の開催に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この要綱は、平成29年3月17日から施行する。
(施行期日)
- 2 この要綱は、平成29年12月11日から施行する。
(施行期日)
- 3 この要綱は、令和2年1月30日から施行する。
(施行期日)
- 4 この要綱は、令和2年4月1日から施行する。
(施行期日)
- 5 この要綱は、令和3年11月25日から施行する。
(施行期日)
- 6 この要綱は、令和4年8月17日から施行する。
(施行期日)
- 7 この要綱は、令和5年9月20日から施行する。
(施行期日)
- 8 この要綱は、令和6年12月2日から施行する。

(この要綱の失効)

- 9 この要綱は、令和9年11月30日限り、その効力を失う。

肝炎対策協議会構成員

区 分	氏 名	役 職 等
肝炎に関する 専門医 (学識経験者)	飯 島 尋 子	兵庫医科大学 消化器内科学（肝・胆・膵内科） 特別招聘教授
	猪 熊 哲 朗	神戸市立医療センター中央市民病院 主席副院長兼消化器内科部長
	上 田 佳 秀	加古川中央市民病院 消化器内科 科部長 神戸大学 客員教授
	奥 野 忠 雄	奥野消化器内科クリニック 理事長・院長
	多 田 俊 史	神戸大学 大学院 医学研究科 内科学講座 消化器内科学分野 准教授
	萩 原 秀 紀	関西労災病院副院長 消化器内科部長 医療連携総合センター長
	尹 聖 哲	加古川総合保健センター 診療所副所長兼 特任研究指導員 県立加古川医療センター肝疾患センター顧問
患 者 会	山 本 宗 男	肝炎友の会 兵庫支部 会長
関係団体	福 田 能 啓	兵庫県医師会 理事
	日 高 康 裕	兵庫県歯科医師会 理事
	金 啓 二	兵庫県薬剤師会 副会長
	山 中 若 樹	兵庫県民間病院協会代表（医療法人明和病院 理事長）
	佐 藤 裕 美	全国健康保険協会兵庫支部 専門職保健師
	濱本カナコ	兵庫県看護協会 第二副会長
関係行政機関	池 田 敦 子	神戸市健康局保健所保健課長

(別紙 1)

肝炎対策協議会傍聴要領

(趣旨)

第 1 条 この要領は、肝炎対策協議会開催要綱（以下「要綱」という。）第 6 条第 2 項の規定に基づき、肝炎対策協議会（以下「協議会」という。）の傍聴に関して必要な事項を定めるものとする。

(傍聴人)

第 2 条 傍聴人とは、保健医療部疾病対策課長（以下「課長」という。）に申し出、協議会を傍聴する者をいう。

(協議会の開催の公表)

第 3 条 協議会の開催は、事前にインターネット等により公表するものとする。公表後に変更が生じた場合も同様とする。

2 公表する内容は、名称、開催日時、開催場所、議題、傍聴の可否、傍聴人の定員、傍聴手続き、その他必要な事項とする。

(協議会非公開の決定)

第 4 条 要綱第 6 条第 1 項ただし書きによる協議会の非公開については、課長が決するものとする。

(傍聴人の定員等)

第 5 条 傍聴人の定員は 10 人とし、会場に傍聴席を設けるものとする。

2 前項の規定にかかわらず、特に必要があると認める場合は、課長は別に定員を決めることができる。

(傍聴の申出等)

第 6 条 傍聴を希望する者は、協議会の開催予定時刻の 10 分前までに、受付に申し出の上、傍聴申出書(様式第 1 号)に所要事項を記入しなければならない。

2 傍聴の受け付けは先着順で行い、定員になり次第受け付けを終了する。

3 傍聴人は受付の職員の指示に従い、会場に入室すること。

4 危険なものを持っている者、酒気を帯びている者、その他秩序維持のために必要があると認められる者の傍聴は認めない。

(傍聴証の着用)

第 7 条 協議会を傍聴しようとする者は、傍聴証（様式第 2 号）の交付を受け、これを着用しなければならない。

(傍聴証の通用期限)

第 8 条 傍聴証は、交付当日に限り通用する。

(傍 聴 席)

第 9 条 傍聴席は、課長がこれを指定する。

(傍聴人が守るべき事項)

第 10 条 傍聴人は、協議会を傍聴するにあたり次の事項を守らなければならない。

- (1) 協議会開催中は、静粛に傍聴することとし、議事における発言に対し、拍手その他の方法により公然と可否を表明しないこと。
- (2) 会場内において、写真撮影、録画、録音等を行わないこと。ただし、写真撮影等許可願（様式第3号）により申し出、課長が認めた場合はこの限りでない。
- (3) 会場内において、携帯電話等音の出る機器については、電源を切るか、マナーモードに設定すること。
- (4) みだりに傍聴席を離れないこと。
- (5) その他、議事運営の支障となる行為をしないこと。

（協議会の秩序の維持）

第11条 傍聴人は、協議会を傍聴するにあたり、座長又は座長の命を受けた事務局職員の指示に従わなければならない。

- 2 傍聴人がこの要領の規定に違反したときは、座長は、退室を命じることができる。

（傍聴人の退室）

第12条 傍聴人は、次の各号に掲げる場合は速やかに退室しなければならない。

- (1) 協議会が非公開と決せられたとき
 - (2) 前条第2項の規定により退室を命じられたとき
- 2 前条第2項の規定により退室を命じられた者は、当日再び傍聴することはできない。

（報道関係者の取扱い）

第13条 報道関係者は、第5条から第7条までの規定にかかわらず、公開の協議会を傍聴することができる。

- 2 第9条から前条までの規定は、報道関係者が公開の協議会を傍聴する場合に準用する。この場合において、「傍聴人」とあるのは「報道関係者」、「傍聴席」とあるのは「報道関係者席」と読み替えるものとする。

（その他）

第14条 この要領に定めるもののほか、傍聴に関し必要な事項は別に定める。

附 則

この要領は、平成29年3月17日から施行する。

附 則

この要領は、令和2年1月30日から施行する。

附 則

この要領は、令和4年1月28日から施行する。

附 則

この要領は、令和4年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、令和6年 月 日から施行する。

(様式第1号)

傍聽申出書

令和 年 月 日開催
(肝炎対策協議会)

[illegible]

(様式第2号)

NO.

傍 聴 証
肝炎対策協議会
令和 年 月 日

(様式第3号)

写 真 撮 影 等 許 可 願	
撮影等年月日	令和 年 月 日
撮影等の目的	
撮影者等の 住所・氏名	
フラッシュ 使用の有無	
備 考	
上記のとおり許可願います。 令和 年 月 日 兵庫県 保健医療部疾病対策課長 様 申込者	

(別紙2)

肝炎対策協議会構成員 謝金取扱要領

(趣旨)

第1条 この要領は、肝炎対策協議会開催要綱（以下「要綱」という。）第7条第1項に定める謝金の取扱いについて必要な事項を定める。

(謝金の額)

第2条 要綱第7条第1項に定める謝金の額は、日額12,500円とする。

(その他)

第3条 この要領に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

附 則

この要領は、平成29年3月17日から施行する。